



学園校友会 URL <http://www.oitaa.com>
E-mail office@oitaa.com

Vol. **434**

平成25年 新春



**伝統を受け継ぎ
さらなる発展・飛躍へ**

全国支部交歓会で新旧会長がしっかりと握手を交わす

CONTENTS

Specials

- P.01 内山校友会新会長 平成25年 年頭あいさつ
- P.03 学園理事長・各学校長からのメッセージ
- P.05 理事会報告
- P.07 平成24年度 全国支部交歓会in大阪(報告)
- P.10 全国支部交歓会(平成25年7月6日開催)のご案内

- P.11 課外活動成績
- P.13 叙勲・褒章受章者の紹介
- P.21 学校別校友会の活動
- P.23 支部交流会・同窓会の活動
- P.27 支部だより「北から南から」
- P.33 青年部活動報告

謹賀新春

全国の卒業生の皆様、平成25年の新春を迎え、
謹んでごあいさつを申しあげます。

本年は平成の年号に入り、はや四半世紀の時が経とうとしております。社会の情勢は内外ともに混沌とし非常に厳しい状況が続いておりますが、我が常翔学園の卒業生ならびに関係者の方々に益々ご活躍、ご健勝のことと重ねてお慶び申しあげます。



大阪工業大学学園校友会 会長
内山 喬之

うちやま たかゆき
内山 喬之

90周年を迎えた常翔学園 (着実に歴史をきざみ)

昨年10月1日に常翔学園創立90周年記念感謝の会が、厳肅な中、盛大に開催されました。常翔学園坂口正雄理事長から、創立時の様子やこれまでの発展について説明があり、またこれだけ立派な学園に育ててこられた関係者の皆様への感謝の気持ちを細やかに述べられました。その中でも、常翔学園の校友の皆様へ感謝の気持ちを強く述べていただきましたことを皆様に報告申しあげ、また、坂口理事長には誌上をお借りし厚くお礼を申しあげます。

また学園校友会を代表し、庄司相談役と私が二人で、「ご祝辞、ごあいさつ」を申しあげ、乾杯の発声もさせていただきました。学園校友会の会長を庄司前会長から引き継いだことをご列席の皆様にご案内いただきこの上ない機会をいただき、感謝の会で逆に当方が本当に感謝しなければならず、大変ありがたく感じたいところであります。

伝統を受け継ぎ、さらなる発展・飛躍へ (100周年への夢を語る)

学園校友会会長に着任し7カ月が経過しました。各地域や職域の支部、各学域別校友会の総会・懇親会に日程の合う限り出席をし、35の会場に向いてまいりました。そこで皆様方にお会いし、あいさつの中で基本的な取り組みや運営方針についての説明をさせていただきました。また色々な方々のご意見やご要望も聞かせていただきました。

ここで学ばせていただいたことは、会員の皆様と深い関わりを持つ各支部組織が広範な層の皆様方と活発な活動を重ねていただくことが、今後、学園校友会のさらなる発展・飛躍に欠くことができないのだという事です。

各支部活動がさらに活発なものとなるよう、学園校友会自身も常に翔び続けることを目指した運営を心掛け、積極的な活動への取り組みを展開したいと考えております。

して各学校の行事に積極的に参加することです。是非、高校の体育祭や文化祭、大学の城北祭や北山祭を見学していただき、そして在学生との交流を図っていただければ存在感がグッと高まると思います。青年部では毎年、学生アルバイトの協力を得ながら城北祭に出店し、在学生や教職員、近隣住民と交流を深めています。



次に就職支援です。校友が経営、役員をされている会社などに多くの先輩が在籍し、就職支援には高い評価の実績があります。しかし、学生の就職環境はまだ厳しい状況が続いています。今後も学園校友会としての役割をどのように果たしていくべきかというところを多角的に模索していきます。

最後に、数年前から実施している「学生・生徒振興支援金」の支給です。表彰式に出席し、成果をあげた学生・生徒に対して校友会から祝辞や激励と併せて、直接支援金を手渡し、校友会の存在をアピールしています。今後も継続していく予定であります。

③ 摂大校友会・広国校友会との連合化

去る11月23日に学園校友会、摂大校友会、広国大校友会の役員が一堂に会し、協議を行いました。お互いに連合化に向けた意識

を確認し、そのための委員会を設置することとなりました。今後は委員会の協議の内容に沿って、各校友会で審議を進めることを確認いたしました。私たち学園校友会としても、学校別校友会それぞれの思いを尊重しつつ、緩やかな内にも一定の期間到達目標と定め取り組んでいきたいと考えています。

具体的な取り組みの状況

活動が停滞または、不活性化組織の再生を図る

過去5年間の各支部の登録会員数に対する支部総会参加率、学園校友会や青年部の行事への参加状況などと併せて、総会以外の支部活動の内容を精査し、活動が不活性化組織に再活性化を促し支援をいたします。昨年は二つの支部で総会が数年ぶりに開催され、今年も支部総会が滞っている支部に対しての働きかけを積極的に行なっています。またたく活動が停滞している支部に所属されている校友の皆様方は、ある意味で不利益を被っておられるとも考えられ、早急に対策を講じなければならぬと思っています。そこで、停滞している支部への再活動の働きかけと、統廃合も視野に入れた取り組みを行なってまいります。

新たな取り組みを検討

一つ目は、各支部の懇親会にこれまで出席させていただいた結果、私の率直な感想は、事業が総会と懇親会だけの支部が結構多いということです。このことが、支部会員の出席率低迷と関係しているのではないかと大変気になります。一方で、「学園校友会が私の地域に存在します」「学園校友会の何々支部です」と、校友会が地域と一体となった取り組みをされている支部がありま

今年度運営方針の実践

① 100周年に向けての取り組み

学園創立100周年という記念すべき大きな節目まで、すでに10年という期間を切り、まさしくカウントダウンが始まりました。今年度の運営方針にもそのことへの取り組みについて掲げております。改めて学園校友会として四位一体の一本の柱の役目を担いつつ、学園とも十分に話し合っており、その方向性を見出すための重要な年と位置付け、検討を行なってまいります。

② 在学生・在校生との交流

学生・生徒の皆さんは、卒業されると校友となり、自動的に校友会に属します。ただし、校友会の各行事に参加するかどうかは別の問題です。それには在学時における「校友会の存在の意識付け」が重要な要素のひとつとなります。在校生に校友会の存在を知っていただくためには、まず校友会と

した。これはやり方によれば、さほど費用はかからず、効果はかなりあると考えられます。その効果とは、その地域で常翔学園および学園校友会の名前と併せ、その地域の校友に支部の活動や存在を知ってもらう大変良い機会であり、校友会行事への参加促進にもつながっていくと期待を膨らませていきます。ぜひ取り組みのあり方などを検討し、各地域に発信できればと強く感じたいところです。

二つ目は、校友の皆様への住所判明率向上への対策であります。本誌「校友タイムス」、学園からの「FLOW」がありますが、宛先不明によりそれらの送付ができない校友が半数近くもおられることは真に残念な状況といえます。そこで、卒業後の早い段階で、校友会活動に参加できる環境づくりを行う必要があると考え、青年層や女性が気軽に参加できる方策を打ち出し、平成25年度の運営方針にはその具体策を盛り込んでいきたいと考えております。それと併せて個人情報保護の保護に十分配慮し、卒業後の宛先管理を適確に行なっていく予定であります。

平成25年 巳年
何卒よろしくお願い申し上げます。

新会長 Profile

- 卒科年： 大阪工大工学部土木工学科・昭和44年卒
- 職歴等： 枚方市土木部長、同都市整備部長、同水道事業管理者、同公園緑化協会理事長などを務める。前 学園校友会枚方支部長 現 常翔学園評議員会議長
- 趣味・特技： 趣味といえるか分かりませんが、旅先などで「ご当地富士を写真に撮ること」。特技といえるほど上手いものはありませんが、いろいろやります。
- 好きな作家： 推理作家 西村京太郎さんの時の隙間をついたトラベルミステリーが好きです。また、和久俊三さんの「赤かぶシリーズ」「京都・・・シリーズ」もテレビドラマとともによく楽しみました。
- 家族構成： 妻の「ひとみ」と男2人、女1人の3人子供がおります。末っ子は摂南大学卒です。現在は長男と私たち夫婦の3人暮らしです。

Q & A

Q. 学生時代の印象深い出来事について教えてください。

結構たくさんあります。一つ目は、3、4年の時、先生によく千林に連れて行ってもらったこと。

二つ目は、体育祭で体育会本部長として演壇であいさつをしたことです。足が震えるほどのあの緊張感忘れられません。三つ目は、山形市での体育会総合合宿にて、地元にお礼の意味で町の掃除をしました。それを山形新聞が感謝の意を込めた内容で報道していただいたことです。

Q. 日頃取り組んでいる健康法等がありますか？

朝食にはほぼ欠かさず、大根おろしを食べています。自分でおろしてるんですよ。

時間をできるだけつくって、2、3時間は庭仕事をします。夏の炎天下では結構、忍耐と体力を使いますし、土に触れることは、良いリラクゼーションだと思います。



Q. 座右の銘は何ですか？

現役時は「深謀遠慮」を目に付くところにおいていました。リタイア後の最近「三日月もほんとはまるい」をよく口にします。

創立100周年を見据えた、新たなスタートの年

校友の皆様は学園の「力」

明けましておめでとつございませう。学園校友会の皆様には、ご家族と共に、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

学園グループが学生・生徒総数約2万2千人という規模に発展し、昨年創立90周年を迎えることができたことも、ひとえに校友の皆様をはじめ、優れた先人たちのお陰と感謝いたします。就職支援にご協力いただいている一方で、90周年記念募金にも多くの心温まるご賛同をいただきましたこと、重ねて感謝申し上げます。



学校法人 常翔学園
理事長 坂口 正雄

また、長期留学制度も具体化し、グローバル化への対応も強化いたします。摂南大学、常翔学園中学校・高校も含め、学園各学校の取り組みにご期待ください。

さて、2013年、学園は新たなスタートの年を迎えました。私は創立100周年に向けた将来構想を「J-Vision2022」として定めました。今年はその実現に向けた5カ年計画開始の年にあたります。「梅田新キャンパス」構想もその一つです。今後、大阪工業大学を中心に学園各学校の教育研究活動が都市中心部で活発化します。その他にもさまざまな構想はありますが、随時皆様にもお知らせします。

開学15周年を迎える広島国際大学は今春、総合リハビリテーション学部を開設するなどし、医療系総合大学として新たにスタートします。一方、学校法人常翔啓光学園との合併が認可されましたので、同中学・高校を加えて中高大一貫教育体制の充実をさらに図ってまいります。



大阪工業大学
学長 井上 正崇

質を保証する 大学教育

新年明けましておめでとつございませう。校友の皆様には、平素より本学の活動に何かと温かいご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

無極化に向かう世界にデジタル革命の影響が加わり、急速な構造変化が日本にも及んでいます。この変化の波は大学にも押し寄せ、社会変革のエンジンとなる大学づくりが求められています。グローバルな視点で教育の質保証を進める時、座学で理論を学ぶだけでなく、フィールドワークを通じた実践的な学びが重要です。話題になった本学の小型人工衛星は、六年がかりで学生が中心になって挑戦してきた活動です。他に鳥人間コンテストにおいて一枚羽根プロペラで初めて500メートル超を記録したり、NHK大学ロボコンでは4強入りを果たしました。また多くの学生が海外連携大学との交流活動を展開しています。



摂南大学
学長 今井 光規

自律精神を養い 自ら道を拓く

校友の皆様、新年おめでとつございませう。皆様には平素より多大のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

世界も日本も大きな課題を抱えたまま月日は進み、不確定要素に満ちた時代が続いています。いま、学生たちに最も必要なことは、安易に人に頼ることなく、物事をいろいろな角度や距離から広い視野で眺め、自身の頭で考え、自身で積極的に行動する自律精神を養うことだと思えます。摂南大学では、教育、研究、地域連携、課外活動のあらゆる面に、自ら課題を発見し実践的に問題の解決を探る取り組みを採り入れていきます。

摂南大学では昨年4月、看護学部の設置を実現しました。多方面からのご支援をいただき、順調に成長しています。薬学部と相互協力し、高度医療体制の確立に貢献し、7学部13学科を擁する総合大学としての摂南大学から、世界に向けて看護の根底にある人間愛と奉仕精神を力強く発信していきたいと思えます。



広島国際大学
学長 秋山 實利

思いを胸に 皆様とともに歩む大学

新年明けましておめでとつございませう。校友の皆様には平素より、広島国際大学に多大なるご理解とご協力を賜り、まことにありがとうございます。

本学は1998年に黒瀬の地で開学して以来、呉キャンパス、広島キャンパスという新たな拠点を加え、それぞれ地域の皆様とともに歩んできました。昨年は、校友の皆様とさらなる絆を深めるべく、本学として初めてとなる「ホームカミングデー」を開催いたしました。広島国際大学の校友の皆様をキャンパスにお迎えし、懐かしい恩師や友人と旧交を温める機会としていただくため開催した本会は、おかげさまで盛会のうちに終了することができました。

私どもは、大学の想いである「いのちのそばに。ひととともに。」というステートメントのもと、今後も広島国際大学のみならず学園の校友の皆様とともに歩ませていただけるような場を一つでも多く設けさせていただきたいと考えております。さらに2013年度の改組により、医療系総合大学として広く社会に貢献してまいり所存です。



常翔学園中学校・高等学校
校長 北尾 元一

地域有数の進学校を目指して！

新年明けましておめでとつございませう。平素より本校の教育活動に何かとご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年も常翔学園中学校・高等学校は、募集人員を上回る入学生を迎えることができました。中学では施設設備の充実に加え、きめ細やかなで手厚い指導が、また高校では新校舎、進学実績の向上、キャリア教育の充実などが評価され、中高ともに人数だけでなく、学力レベルの向上も見られました。教育関係者からは、現在勢いのある学校の一つと評価されています。私たちはこれにおごることなく、来たる2022年の100周年に向け、充実した進学指導とキャリア教育で、高い学力と人間力を兼ね備えた人材を輩出し、誰もが入学を望む地域有数の進学校になることを目指し、教職員一丸となって取り組んでまいり所存です。皆様には新しくなり活気あふれる常翔学園中高に是非とも一度足を運んでいただき、母校にエールを送っていただければ幸いです。

皆様方におかれましては、今後とも倍旧の温かいご支援とご協力を何卒お願い申し上げます。新年の「ごあいさつ」させていただきます。

常翔学園中学校・高等学校

中学校入試要項

募集人員	Ⅰ類 — 30名	Ⅱ類 — 70名	
入試日	A日程 1月19日(土)	B日程 1月20日(日)	C日程 1月22日(火)
出願期間	2012年12月18日(火)~2013年1月21日(土)必着 【A日程 2012年12月18日(火)~2013年1月18日(金)】 【B日程 2012年12月18日(火)~2013年1月20日(日)】 【C日程 2012年12月18日(火)~2013年1月21日(月)】 窓口の受付時間は、9:30~16:00まで、日祝を除く。ただしB日程の最終日1月20日(日)のみ9:30~13:00で受け付けます。年末年始(1月27日(木)~1月30日(日))は窓口を休止します。		
入試教科	A日程-3科2種選択 国語・算数・理科	B日程-C日程 国語・算数	
合否発表日	A日程 1月20日(日)*	B日程 1月21日(月)*	C日程 1月23日(水)*

※いずれも掲示11:00

高等学校入試要項

募集人員	スーパースコース	30名
	特進コース	120名
	薬学・医療系進学コース	40名
	文理進学コース	280名
入試日	2013年2月9日(土)	
出願期間	2013年1月25日(金)~2月1日(金) 9:30~16:00 *土・日は除く、本校窓口へ直接出願	
入試教科	国語・数学・英語・理科・社会	
合否発表日	2013年2月12日(火)*速達で通知	

お問い合わせ先
TEL. (06) 6954-4436 入試部 常翔学園中学校・高等学校 検索

常翔学園 広島国際大学

◆医療経営学部 ◆総合リハビリテーション学部(2013年4月設置) ◆医療福祉学部
◆心理科学部 ◆保健医療学部 ◆看護学部 ◆薬学部(6年制)

特待生入試を実施!

一般入試前期B日程受験生を対象とし、入試成績が特に優秀な者を「特待生」として認定します。年間授業料の半額相当額を奨学金(基本2年間)として免除します。

2013年度入試日程

入試種別	募集学部	試験日
一般入試前期A日程	全学部	1月26日(土)・1月27日(日) 試験日自由選択制
一般入試前期B日程 〔特待生入試実施〕		2月5日(火)・2月6日(水) 試験日自由選択制
一般入試後期		3月17日(日)
センター試験利用入試	前期 後期	全学部* 本学での個別学力試験は課さない

お問い合わせ先
入試センター フリーダイヤル 0120-55-1659/ホームページ http://www.hirokoku-u.ac.jp

常翔学園 摂南大学

◆法学部 ◆外国語学部 ◆経済学部 ◆経営学部 ◆理工学部 ◆薬学部 ◆看護学部

センター試験受験者 注目トピックス!

- C日程は、国公立大(前期)の合否発表を見てから手続可!
- C日程の入試成績優秀者に特別奨学金制度を新設!
- 看護学部でセンター試験利用入試を導入!

2013年度一般入試日程 1月4日(金)出願受付スタート。インターネット出願もOK!

入試区分	試験日
前期	A日程 (ACH程) 1月 28日(月)・29日(火)・30日(水) C日程 センター試験利用方式 (本学独自の学力試験等は課しません)
中期	B日程 (BCH程) 2月 10日(日)
後期	D日程 3月 7日(木) MCH程 センター試験利用方式 (本学独自の学力試験等は課しません)

AC日程・BC日程は本学独自試験AまたはB日程とセンター試験の併用型入試です。

お問い合わせ先
摂南大学 入試部 TEL. (072) 839-9104(直) http://www.setsunan.ac.jp

常翔学園 大阪工業大学

◆知的財産学部 ◆情報科学部 ◆工学部

特待生制度が充実!

前期日程:4年間の学費(入学金・諸会費を除く)を全額または半額免除の特待生枠最大186人

2013年度一般入試日程

入試区分	試験日	出願期間(消印有効)
前期 (AC日程*)	2013年 1月 30日(水)・1月 31日(木) 試験日自由選択制	1月 4日(金)~1月 22日(火)
前期 (BC日程*)	2013年 2月 4日(月)	1月 4日(金)~1月 25日(金)
後期日程	2013年 3月 6日(水)	1月 4日(金)~1月 18日(金)
後期 C日程	【大学入試センター試験利用入試】 本学個別の学力検査等は課しません	2月 18日(月)~2月 27日(水)

※個別試験(A・B日程)と大学入試センター試験を併用する前期AC日程はA日程と、前期BC日程はB日程と同時実施。

お問い合わせ先
大阪工業大学 入試部 TEL. (06) 6954-4086(直) http://www.oit.ac.jp

役員改選を実施 会長に内山喬之氏(工大C44)を選出

学園校友会の最高決議機関である理事会が、平成24年5月に開催され、任期満了に伴う役員改選では内山喬之氏が会長に選出された。これに先立つ3月理事会は、経費削減のため文書による持ち回りにより実施、学園校友会会則および規則の改正について、理事全員の承認を得て可決された。

平成二十四年度



平成23年度 第2回理事会

※文書による持ち回り開催

審議事項として、学園校友会会則・役員選出規則・支部規則・監査規則の改正が提案された。主な改正内容は、組織のスリム化を図るため、副会長数を変動制に、各学別校友会選出理事数を17人から10人に削減、地域支部からも会員数に関わらず支部から各1人を選出することとした。これに対し、理事109人全員から回答があり、承認された。

平成24年度 第1回理事会

【開催日】平成24年5月26日(土)
【場所】学園大宮西学舎・本部棟会議室
【出席理事】82人
【議長】溝口浩総務副部長
午後0時30分、事務局による成立確認後、開会。報告事項として、本部主催行事や会議開催実績などの一般経過報告および、承認された。



学園90周年記念募金への寄付状況、全国支部交歓会の参加申込状況について、それぞれ資料に基づき報告があり、これを了承した。審議事項では、平成23年度行事・事業報告、同会計決算および監査について提案説明と報告があり、全会一致で承認された。

新役員の選出については、まず、新規則に基づき各学別校友会と各支部から推薦のあった新理事96人について承認された。次に庄司正臣会長から役員候補者選考委員会の事前設置と委員選出方法について説明があり、これを承認。続いて中林副賞・役員候補者選考委員会委員長から委員会開催経緯および会長・監事の選出結果として、新会長には内山喬之氏、監事には越前屋棟氏、信田次郎氏、稲垣幸雄氏が選出されたことが報告され、全会一致で承認された。続いて内山新会長から、副会長、顧問、相談

役の選出および出納長、事務局長の任命についての提案があり、全会一致で承認された。本部の新役員は、左表のとおり。内山新会長から自己紹介に続き就任のあいさつがあり「推薦と承認をいただき、身が引き締まる思いである。6期12年務めてこられた庄司前会長の輝かしい実績を踏襲し、1歩でも2歩でも近づけるように力いっぱい努めてい

きたい。学園の経営理念である四位一体に基づき各団体との絆を大切にしたい。具体的には、①若い人が参加しやすい方策の検討、②女性や外国人の参加促進などを考えている」と力強く語られた。その後、新執行部による平成24年度運営方針および会計予算についての提案が承認され、議事は終了。

最後に庄司前会長から退任のあいさつがあり、「皆様の協力のおかげで学園校友会は成り立たない。内山新内閣へも引き続きご支援願いたい」と力強くエールを送られた。審議終了後には意見交換会が実施され、学園90周年記念募金への協力状況についての質問などがあった。午後2時40分に閉会。



平成23年度 学園校友会会計決算

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

款	予算	決算	比較
援助金	53,000,000	53,000,000	0
諸収入	2,101,000	2,108,592	7,592
繰入金	13,200,000	16,100,000	2,900,000
合計	68,301,000	71,208,592	2,907,592

款	予算	決算	比較
本部費	20,110,000	17,702,078	2,407,922
組織費	12,092,000	9,451,543	2,640,457
事業費	420,000	114,940	305,060
広報渉外費	16,650,000	15,217,526	1,432,474
青年部費	1,900,000	1,262,506	637,494
交付金	5,500,000	5,500,000	0
寄付金	10,600,000	10,640,910	△ 40,910
予備費	425,000	0	425,000
諸支出金	604,000	11,319,089	△ 10,715,089
合計	68,301,000	71,208,592	△ 2,907,592

平成24年度 学園校友会会計予算

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

款	23年度予算	24年度予算	比較
援助金	53,000,000	53,000,000	0
諸収入	2,101,000	7,500,000	5,399,000
繰入金	13,200,000	4,000,000	△ 9,200,000
合計	68,301,000	64,500,000	△ 3,801,000

款	23年度予算	24年度予算	比較
本部費	20,110,000	19,310,000	△ 800,000
組織費	12,092,000	9,450,000	△ 2,642,000
事業費	420,000	7,430,000	7,010,000
広報渉外費	16,650,000	16,250,000	△ 400,000
青年部費	1,900,000	1,600,000	△ 300,000
交付金	5,500,000	5,500,000	0
寄付金	10,600,000	10,000	△ 10,590,000
予備費	425,000	500,000	75,000
諸支出金	604,000	4,450,000	3,846,000
合計	68,301,000	64,500,000	△ 3,801,000

平成24・25年度 学園校友会本部役員

役職	氏名	卒科年
名誉顧問	坂口正雄	工大E34
顧問	今榮利熊	工大A27
相談役	庄司正臣	工大M30
	山崎雅雄	工大E38
会長	内山喬之	工大C44
副会長	北條勝彦	工大M40
	佐々木厚根	短大M42
総務部長	今田憲夫	短大C62
総務副部長	溝口浩	工大A56
	平岡秀文	工大B56
出納長	中野鬼子夫	工大E33
組織部長	眞野康彦	学院E30
組織副部長	濱田清治	学院M18
	植田全紀	短大C43
事業部長	村田 貢	高専A41
事業副部長	神戸川昌司	工大A44
	中田 憲三	工大E56
広報渉外部長	宇井 徹雄	工大B46
広報渉外副部長	三谷 純弘	高校M37
	眞 辺 敬	工大AH01
青年部長	東野 寛	工大BH01
青年副部長	田村清司	工大E61
	西野新治	工大E62
	谷池紀美子	工大BH07
監事	越前屋棟	高校C34
	信田次郎	学院K36
	稲垣幸雄	工専A24

“人々の安全と財産を守るため”

電気
機械
情報システム
上下水道

株式会社 東葉技術コンサルタント
TTC

代表取締役 河野 隆章
URL: http://www.toho-c.co.jp

本社 大阪市浪速区幸町1丁目2番21号 TEL: 06-6567-2690
関東営業所 横浜市中央区元浜町3丁目2番2号 TEL: 045-228-9262
中部営業所 名古屋市東区丸の内3丁目1番25号 TEL: 052-265-6146
九州営業所 福岡市東区香椎4丁目15番25号 TEL: 092-663-8163
奈良営業所 奈良市四条大路南町21番7号 TEL: 0742-30-3480
札幌営業所 札幌市北区北6条西6丁目2番地24号 TEL: 011-299-2144

たえず新しい可能性に挑戦し、
1つ1つを大切な作品であると心にきざみ、
建物の機能性、経済性、芸術性を追求します

HAO HATTORI ARCHITECTS OFFICE

一級建築士事務所 株式会社 服部建築事務所

〒530-0041
本社 大阪事務所
大阪市北区天神橋2丁目3番3号
TEL: 06-6357-3434
FAX: 06-6357-3848
http://www.hattori-ao.com

先進の機器を融合させた
快適ビジネス環境を提供します

機能の融合を加速させるデジタル情報化
時代に即応した機器導入から施工メンテナンスに至るまで

情報通信ネットワーク
・IP電話、IP-FBX機器
・ネットワーク構築
・セキュリティ機器
・FAX、複合機、パソコン

電源設備
・UPS、CVCFシステム
・太陽光発電システム
・直流電源システム
・発電機システム

コンピュータ応用機器
・コールセンターソリューション
・遠隔映像監視システム
・入退管理システム
・テレビ会議システム

Dynamic & Soft
Suita. 株式会社 スイタ情報システム
URL: http://www.suita.co.jp 代表取締役 荒居 新蔵(工大D52)
大阪本社: 〒531-0076 大阪市北区大淀中2丁目1番1号 TEL: 06-6453-9411
東京本社: 〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目6番2号 TEL: 03-3431-7511

文教ソリューション
KOSAIDO BUNKYO SOLUTION

学校経営を支援する
多彩なソリューションをご提供します。

印刷、IT、映像、イベント、人材等の幅広い事業リソースを活かし、学校案内や広報誌の制作をはじめ、HPや映像制作、eラーニング、学生のキャリア教育・就職支援、同窓会事務局の運営支援等、円滑な学校経営をサポートします。

株式会社 廣済堂 文教ソリューションユニット
〒560-8567 大阪府豊中市蛍池西町2-2-1
TEL 06-6855-9241
http://www.kosaido.co.jp/



総会・全国支部交歓会を 学び舎の地・大阪で開催

学園創立90周年の節目の年に、600人を超える校友が集結

願いを込めた短冊が色とりどりに街を飾る七夕の夜、待ちに待った校友たちの集いの宴がリーガロイヤルホテルで開催された。学び舎のある大阪の地で開催された平成24年度総会・全国支部交歓会。広い会場には東北支部から宮崎県支部まで、全国各地から600人を超える校友が集結。学園から坂口理事長をはじめ各大学長、中学・高校長などが来賓として招かれ、卒業生たちと交流を深めた。

内山新会長が就任後初の総会で所信を表明



平成24年7月7日(土)、大阪市北区のリーガロイヤルホテルで第55回通常総会と第45回全国支部交歓会が開催された。昨年度は3月に発生した東日本大震災の甚大な被害に配慮し、急遽開催が取りやめとなったため、2年ぶりの開催となった今回は、5年に一度の大阪開催と重なったこともあり盛大に行われた。

通常総会では、前年度の行事・事業報告、会計決算・監査報告、今年度運営方針、会計予算などを報告。

5月に新しく会長に就任した内山喬之氏は総会のあいさつで、「各地域支部での若年層の参加が少なく、参加者の固定化も顕著な中、より参加者を増やしていく方策を模索していきます。また、学園校友会や各支部はどのような活動をしているのかがわかるようにPRをこれまで以上にすべきだ

現役工大生が生演奏を披露

アトラクションとして大阪工業大学ウィンドアンサンブルのサクソス演奏が始まる。フォーマルに身を包み、緊張した面持ちでステージに上がった彼らの奏でる4重奏は学生とは思えないほどハイレベルなもの。ジャズのスタンダードナンバーから「川の流れるように」まで選りすぐりの楽曲は、清々しい気持ちにさせてくれた。

その後、青年部による恒例の支部紹介が始まった。東野寛青年部長をはじめ11人の青年部幹事が各支部名を呼びあげると、「待ってました」とばかりに各所から呼びかけに応える拍手や歓声がわき上がり、広い会場は一丸となつて

盛り上がった。懐かしい旧友の顔を捜してあちこちらのテーブルを回る参加者の姿も多数見られ、熱気に満ちた交歓会は校友会の歌「さあ、手を振ろう」の大合唱とともにクライマックスを迎えた。



平成24年度全国支部交歓会 支部別参加者数一覧表

支部名	人数	支部名	人数
北海道	0	取県	3
東北	1	根山	12
関東	6	岡山	2
富山	6	備前	2
北陸	2	広島	6
福井	1	山口	2
愛知	9	香川	4
岐阜	0	徳島	1
三重	6	愛媛	3
滋賀	15	高知	0
京都	9	北九州	4
奈良	12	福岡	7
和歌山	7	佐賀	0
高松	12	長崎	4
茨城	6	熊本	2
栃木	5	大分	2
群馬	10	宮崎	1
千葉	2	鹿児島	0
東京都	4		
埼玉県	6	府会	22
茨城県	69	みおつくし会	0
栃木県	20	堺城北北会	9
群馬県	28	大城城北北会	10
埼玉県	23	学内OB会	5
千葉県	15	きんで	21
東京都	11	長谷	0
八尾・柏原	3	近畿工大	0
河内	21	浅海電	4
堺	12	鴻池城北会	6
淀川	12	FUDO城北会	6
川西	1	泉南	6
丹波	4	西大	4
伊丹	4	旭都島	4
尼崎	16	城東・鶴見	16
宝塚	2	川西	7
伊丹	10	宝塚	10
尼崎	4	伊丹	4
六甲	6	尼崎	6
東播磨	9	西	9
姫路	2		
宮西	0		
	19		
		工大校友会	0
		高校校友会	1
		短大友会	7
		学院クラブ	2
		工専クラブ	8
		高専専科会	4
		大青	10
		青年	5
		合計	603

※校友のみをカウント

学園創立100周年に向けて 校友会も積極的な展開を

全国支部交歓会は、村田貢事業部長のあいさつで開会。続いて内山会長が冒頭「校友会創設からこれまでの各会長が冒頭「校友会創設からこれまでの各会長が冒頭」を語り、校友会をさらに発展させ前進させることが、これから私がすべき重要な任務。そのためにも学園の坂口理事長が提唱される、学生・生徒とその保護者、教職員と我々卒業生、この4者が一体となつて学園を支える「四位一体」を積極的に推し進めるために、その柱の一つである校友会は学園創立100周年に向け、積極的な事業展開をしていきます」と宣言し、会場から熱い拍手を浴びた。

来賓を代表して坂口理事長からは「大阪駅北側に新キャンパスを設置する予定。学園の四位一体の構造を難なく受け継いでいくものと考えています。今年は学園創立90周年を迎えますが、新たな時代を迎え、日本のために、常翔学園として新たな力を送り込みたい。そのためにも、学園は今後も進化を続ける必要があります。その発展に向け校友の皆様にもご協力願いたい」との要請があった。



次回開催地 岡山での再会を誓う

最後に、次回の全国支部交歓会開催地である岡山県の板矢文雄支部長(内山会長から熊手が手渡され、がっちりとした強い握手がかわされた。「岡山においてんせう!!」の呼びかけのもと、参加校友たちは次に岡山県で会うことを互いに約束し、名残を惜しみながら散会した。



張つてきました。この交歓会を契機に我々は全国に、常翔学園のすばらしさを伝えるような活動を重ねていきます」との力強いあいさつがあった。



続いて、5月まで6期12年もの間、会長を務めた庄司正臣相談役(前会長)に感謝の贈呈があった。内山会長は共に手をとって固い握手を交わした。庄司相談役は壇上で「会長の任期中は、一部に限られていた校友会活動を全卒業生対象としたものに改革したことや、誰もが口ずさめる校友会の歌を制作するなど、様々な取り組みを実現できたことは、ひとえに皆様方のご協力があったおかげです。ありがとうございました」と感謝の言葉を述べた。



東北支部を代表して、被災地の復興に奮闘する校友の姿と感謝をお伝えしたい。そして継続支援を呼びかけた秋田から参加しました。第2の故郷である大阪は44年ぶり。非常に懐かしく、こみ上げるものがあります。



東北支部 金井 周司 さん

平成23年に卒業して今年初めて全国支部交歓会へ参加しました。全国各地から校友が集まってくる様子に圧倒され、その結束力はすごいと思います。自分もその一員として頑張っていきたいです。



西宮支部 三城 祐二 さん

卒業して14年が経ちました。今年が初の参加です。各界の第一線で活躍している先輩方が多数参加されていることを目の当たりにして、自分も大阪工大の卒業生なのだという誇りと強い自覚が芽生えました。



堺城北会 海江田 守啓 さん

大勢の立派な先輩方が参加されていることを知り、学園校友会の皆さんの熱い思いに、私たち学生の胸まで熱くなりました。今後いろいろな形で、学園校友会の活動へかかわっていきたいです。



大阪工業大学ウィンドアンサンブル 部長 上小澤 能蔵 さん



どれだけ
時間が流れても
母校は懐かしい!!



城北公園通りでバスに乗車(大宮)

全国支部交歓会が母校のある大阪で行われることを記念して、学園4校地を巡る母校見学バスツアーが同日開催された。

全国から49人も参加者が朝の新大阪駅に集い、大型バスは満席となった。久しぶりに訪れる母校の想い出話が尽きないうちに、最初の目的地である大阪工業大学大宮キャンパスに到着。久しぶりに目にする母校の大きく発展したその姿に、感嘆の声があがった。デザイン工房やものづくりセンターなどの施設見学では学生と交流を持つ機会もあり、思い出に母校でのひと時を過ごした。続いて訪れた常翔学園中学校・高校でも、高層の立派な新校舎が完成してすっかり様変わりした姿に驚きを隠せない様子であった。



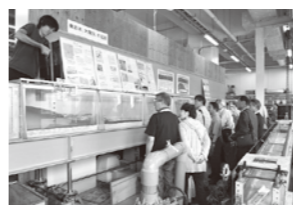
ものづくりセンター前(工大大宮)



高層棟内部(高校)



構造実験室(摂大寝屋川)



水路実験室(摂大寝屋川)



看護学部実習室内部(摂大枚方)



薬学部実習室内部(摂大枚方)

充実を身を持って感じる事ができた。その後訪れた同校方キャンパスでは、薬学部のほか平成24年4月に開設したばかりの看護学部の実習室を見学。実際に妊婦体験もすることができた。普段目にするのではない特殊な機器に一同興味津々で、案内いただいた教授に多くの質問が寄せられた。最後に外観が特徴的な大阪工業大学枚方キャンパスの学舎を車窓見学し、一路大勢の校友が待つ全国支部交歓会場へと向かった。半日で見学するには非常に盛りだくさんの内容であったが学園の今を体感することができ、参加者は一様に満足の様子だった。

参加者インタビュー

●石川 正文さん
(工大C 34卒・北九州支部)

車窓に映った城北公園が何と変わらないう懐かしさを感じた。大阪工業大学に来ると正門前に流れていた川がなくなっており、何もかもが様変わりしていたことに驚いたが、建物も学生も当時と比べて随分立派になったと感じた。摂南大学キャンパスの施設の充実ぶりに驚かされ、「すごい」の一言だ。薬学部が、国家資格である薬剤師免許の合格率が13回も全国トップであるという実績も納得のいくものであった。新しくできた看護学部も看護師免許の合格率トップを取ってくれるだろう。

●松嶋 祐治さん
(工大A 38卒・熊本県支部)

今回の母校見学ツアーは、大阪の全キャンパスを一日で回ることができると言う、遠方にいる者にとってはとても良い企画だった。また建物内をじっくりと見学することもでき、大変満足している。

●宇那木 秀彦さん
(工大A 40卒・岡山県支部)

半世紀ぶりに母校を訪問したが、大学には当時の面影が全くなかった。しかしながら周りの家並みや、学校から眺めた淀川と生駒山は昔のままの姿を見ることができ懐かしさを感じた。

●水野 秀樹さん
(工大E 37卒・関東支部)

卒業以来初めて母校を見学したが、良い意味で大きく変わっており誇りに思えた。今回学生とも触れ合うことができたが、皆真面目で当時よりも向学心に満ちていた。また、すれ違った時にあいさつをしてくれ、とても感じが良かった。

平成25年度 総会・全国支部交歓会のご案内

今年は、

「晴れの国 岡山県!!」

平成23年度、岡山県で開催が予定されていた全国支部交歓会は、東日本大震災に鑑み自粛・中止。しかし、昨年の大阪大会を経て平成25年度は満を持して「岡山県」での開催が決定しました。

岡山県は古来より「吉備の国」として栄え、大和朝廷がその勢力をそぐために腐心したほどの強大な権力を誇った地域。

また、県南部は白桃やマスカットなど果物が豊富。一方県北部では「B-1グランプリ」で上位に選ばれた「ひるぜん焼きそば」や「津山ホルモントん」など、おいしい料理がふんだんにあるグルメ王国でもあります。さまざまな楽しみを胸に、是非ご参加ください。

一昨年から万全の体制で準備を進めている地元・岡山県支部が、皆様を温かく迎えてくれます。



概要
日時 平成25年(2013年)
7月6日(土) (受付:午後4時~)
総会:午後5時~5時20分
交歓会:午後5時40分~8時

会場 岡山国際ホテル
〒703-8274 岡山市中区門田本町4-1-16
TEL:086-273-7311
URL: http://www.okayamakokusaihotel.jp

参加費 【日帰り】 8,000円
【一泊】 18,000円

※本部から補助としてお一人あたり約5,000円を支給しています。上記金額は補助金支給後の価格となっています。

※ご夫婦(2名)で1室ご利用の場合は、ルームチャージ料金として別途2,000円が必要です。

申込先 学園校友会事務局
(TEL:06-6955-6662)

※申し込み期限、オプションツアー等については、別途学園校友会ホームページにて案内するほか、全国の支部宛長に案内します。



岡山県支部の皆さん

岡山へおいでんせ~!

WELCOME TO THE ULTIMATE INTERNATIONAL HOTEL ~ 真の国際ホテルへようこそ ~



緑に囲まれた東山の丘に建つ岡山国際ホテルは絶好のロケーション。四季折々に趣を変えるパノラミックな自然の眺望をはじめ、街のきらめく夜景と大都会の活気あふれる感動を生み出します。

大型無料駐車場完備

岡山国際ホテル OKAYAMA INTERNATIONAL HOTEL

〒703-8274 岡山市中区門田本町4丁目1番16号
TEL.086-273-7311 http://www.okayamakokusaihotel.jp

◎岡山駅よりお車で約15分
◎岡山ICよりお車で約30分



大切な良き日。おふたりらしいウェディングを真心こめてお手伝いさせていただきます。おふたりはもちろん、ゲストの皆様にも記憶に残る感動の1日をお届けいたします。

Banquet

中四国最大級のスケールを誇る大型宴会場をはじめ、大中小15に及ぶ宴会場がございます。講演会やパーティー、展示会から、少人数でのお食事会、また会議・研修会の会場として、多種多様なご要望にお応えできる施設・設備を整えています。

岡山国際ホテル OKAYAMA INTERNATIONAL HOTEL

〒703-8274 岡山市中区門田本町4丁目1番16号
TEL.086-273-7311 http://www.okayamakokusaihotel.jp

◎岡山駅(西口)ー岡山国際ホテル間無料シャトルバス運行中
◎ご乗車人数10名様以上で、岡山市内無料送迎を承ります

叙勲・褒章 受章

叙勲・褒章受章者へ心よりお慶びを申し上げ、各氏からのコメントと共に紹介する。
(判明分のみ順不同で掲載)

平成24年春の叙勲受章者

旭日双光章 1人

岡野 三郎氏
おかの さぶろう
建設業振興功勞により受章。

【経歴】昭和23年摂南工業専門学校建築科卒。現日進士建(株)代表取締役社長。(社)大阪府中小建設業協会会長。(社)全国中小建設業協会副会長。

瑞宝中綬章 1人

中谷 洋一氏
なかたに よういち
昭和41年に特許庁に入庁して以来、特許行政一途に勤めてまいりました。その功勞により、この度、瑞宝中綬章を頂戴いたしました。誠に身に余る名誉なことと思っております。これも、これまでの間、夫々の局面において、支えて下さった方々の心温かいご支援によるものと、改めて感謝しているところであります。これからも、特許行政の末端にて微力を尽くしてまいりたいと思っております。引き続きご芳情賜りますようお願いいたします。

【経歴】昭和41年大阪工大機械工学科卒。同年特許庁入庁、審査官、総務部特許情報管理課長、審判部第31部門長、審査第3・2部長などを歴任、平成7年退官。新エネルギー総合開発機構主任研究員、(財)日本特許情報機構常務理事、NTTデータテクノロジ(株)専務取締役、中谷国際特許事務所等を務める。現(株)みらい知的財産技術研究所取締役特許調査本部長。

瑞宝小綬章 3人

岩本 宗治氏
いわもと むねはる
平成24年春の叙勲に際して、瑞宝小綬章を拝受する

栄に浴しました。身に余る光栄であります。昭和40年より兵庫県の高등학교に勤務をさせていただき、生徒の育成と工業教育の発展に尽力してまいりました。その後、県教育委員会の指導主事を経て、文部省初等中等教育局の教科調査官・主任視学官として国のすすめる教育行政に関わってまいりました。この間、工業教育を愛する全国の先生方から温かいご支援を頂戴し、国のすすめる「もの作り教育」を推進することができました。改めてここに感謝を申し上げます。校友の皆様におかれましても、母校で培われた経験を大切に、それぞれの分野で活躍されることを期待いたします。

【経歴】昭和40年大阪工大電子工学科卒。同年、兵庫県公立高等学校に教諭として勤務。同56年同県教育委員会高等教育課指導主事、平成10年文部省初等中等教育局主任視学官等を経て同13年退官。国際協力事業団アドバイザー、大阪電気通信大学高等学校長等を歴任、現在は同大学特任教授、日本工業技術教育学会会長、文部科学省初等中等教育局視学委員。高等学校教科書の監修など著作多数。平成16年文部科学大臣表彰を受賞。

杉田 一仁氏
すぎた かずひと
この度は、図らずも受章の栄に浴することになりました。今回の受章は、ひとえに多くの方々のご指導ご支援の賜と感謝しております。校友の皆様の一層のご活躍とますますのご発展を願っています。

【経歴】昭和39年大阪工大電子工学科卒。同年岡山県立笠岡工業高等学校教諭。同51年岡山県立岡山工業高等学校教諭、岡山県情報処理教育センター兼務。同53年岡山県立水島工業高等学校教諭、同61年岡山県教育庁指導課指導主事、平成3年岡山県立岡山工業高等学校教頭、同5年岡山県立高梁工業高等学校校長、同8年岡山県立岡山工業高等学校校長を歴任。同12年退職。

堀田 晃氏
ほった あきら
地方自治功勞により受章。

【経歴】昭和40年大阪工大土木工学科卒。元三重県企業庁長。

瑞宝双光章 3人

古賀 義徳氏
こが よしのり
建設行政の中で、主に河川事業に携わってまいりました。微力ながら、地域の安全のために貢献できたこと

を幸せに思っております。平成24年春の叙勲に際しまして、瑞宝双光章を拝受する栄に浴しましたことは、身に余る光栄に存じます。これもひとえに皆様方のご指導、ご支援の賜と感謝しております。今後は、この栄譽に報いるよう精進していきたいと思っております。

【経歴】昭和43年大阪工大土木工学科卒。建設省九州、近畿、関東各地方建設局、沖縄総合事務局勤務を経て、平成9年建設省(九州地方建設局環境審査官)退官。同年三菱重工業(株)入社。同19年退社。

小林 弘明氏
こばやし ひろあき
平成24年春の叙勲に際し、瑞宝双光章を拝受する栄に浴しました、これは私にとり身に余る光栄であります。戦争末期でもあり、入学式の翌日から学徒動員で本来の学業に専念できる日も少ないままに昭和23年に卒業しました。以来警察無線に従事して40年、これもまた多くの方々のご支援あつての賜であると深く感謝しております。今後はこの栄譽に恥じないよう精進していきたいと思ひます。校友会がますます発展されますことをお祈り申し上げます。

【経歴】昭和23年摂南工業専門学校電気通信科卒。同年警察技官拝命、兵庫県警通信部無線課に勤務。四国管区警察局通信部、近畿管区警察局通信部無線課を経て、平成元年定年退職。警察学校教員、技研電子(株)、(社)日本CATV技術協会を同8年退職。

山川 健蔵氏
やまかわ けんぞう
平成24年春の叙勲に際しまして、図らずも瑞宝双光章を拝受する栄に浴しました事は誠にありがたく身に余る光栄に存じます。この栄譽もひとえに、多年にわたる皆様のご指導ご支援の賜と深く感謝しているところでございます。改めて母校と校友会の更なる発展をお祈り申し上げます。

【経歴】昭和39年大阪工大土木工学科卒。近畿地方建設局大阪国道工事事務所、四国地方建設局企画部・道路部・徳島工事事務所・香川工事事務所・高知工事事務所・土佐国道工事事務所に奉職。平成8年退職。(社)四国建設弘済会勤務、同19年退職。

第19回危険業務従事者叙勲受章者

瑞宝双光章 1人

志賀 幸雄氏

この度、第19回危険業務従事者叙勲に際し瑞宝双光章を拝受する栄譽に浴しました。この栄譽は昭和43年以来、防火・防災業務に精励し、市民の安全安心に貢献したことの賜と思っております。永年業務に精励された方が退職されるにあたり大過なくという言葉が使われますが、それには健康が第一であります。学園校友会の皆様もどうぞ健康に留意され、それぞれのお立場でご活躍されることを祈念いたしております。

【経歴】昭和43年大阪工大応用化学科卒。同年大阪市消防局に奉職。同59年消防司令、大阪北港地区石油コンビナート担当主査を経て、平成8年消防司令に昇任。住之江消防署副署長・住吉消防署副署長を歴任、同17年定年退職。その間、幾多の火災防衛・救急・火災予防・危険物災害予防の業務に従事し、平成元年大阪市消防局長表彰、同10年大阪府知事表彰、同11年・16年全国消防長会会長表彰を受賞。

平成24年秋の叙勲・褒章受章者

黄綬褒章 3人

岡本 弘氏
おかもと ひろし
去る11月13日、皇居にて黄綬褒章をいただくことができました。

前日、自宅付近で転倒したこともあり、杖をついて参内させていただいたうえ、周りの受章者の方より高齢であった事から、天皇陛下から『お体に気をつけて』という言葉をいただくことができました。本当に名誉なこと喜んでおります。私は学校卒業後、23歳で欄間屋の家屋が売りに出たこともあり、この職業につきました。折からの高度成長期で住宅産業は順調で、我社も業績を上げることができました。私の人生は周りの人、家族、社員に支えられてのものであったように思われます。とりわけ妻には本当に支えられてきました。今後とも健康に留意し、世のためにいささかなりともお役に立てさせていただき、精いっぱい生きていきたいと決意いたしております。皆様方のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

【経歴】昭和26年大阪工大専門学院建築学科卒。現(株)岡本銘木店会長。

中村 正文氏
なかむら まさふみ
建設業振興功勞により受章。

【経歴】昭和43年大阪工大土木工学科卒。現(株)中武建設工業代表取締役。(社)兵庫県建設業協会常任理事。

瑞宝双光章 2人

安藤 儀一氏

この度、平成24年秋の叙勲に際し、調停委員功勞として、瑞宝双光章を拝受する栄に浴しました。私にとって身に余る光栄であります。去る11月15日、最高裁判所勲章伝達式に臨み、長官より勲記勲章を拝受し、その後、家内共々皇居に参内し、豊明殿にて天皇陛下に拝謁の栄譽とねぎらいのお言葉を賜り感激の極みでございました。これもひとえに、皆様方の温かいご指導とご支援の賜と心より感謝申し上げますと共に、母校の更なるご発展をお祈り申し上げます。

【経歴】昭和41年大阪工大機械工学科卒。現宇都宮地方裁判所調停委員・司法委員。宇都宮家庭裁判所調停委員・参与員。学校法人犬伏学園犬伏幼稚園理事長。(社)栃木県私立幼稚園振興会副理事長。日本経団連私立幼稚園懇談会理事。平成15年藍綬褒章受章。

三輪 正彦氏

平成24年秋の褒章に際し、黄綬褒章の栄に浴することとなり、身に余る光栄と大変に喜んでおります。事業として石油製品を扱っており、その関係で(一社)兵庫県エルピーガス協会の役員を長く務めることとなり、そのことが認められた結果と思ひますので、この章は協会にいただいたものとも言えるかと存じます。商売を取り巻く環境は年々厳しいものがありますが、今後も精進を重ねて皆様のご厚情に報いていきたいと考えています。ありがとうございます。

【経歴】昭和45年大阪工大土木工学科卒。平成7年兵庫県プロパンガス協会理事、同副会長。(社)兵庫県エルピーガス防災協会理事を歴任。現三和商事(株)代表取締役社長。(一社)兵庫県エルピーガス協会副代表理事。

藍綬褒章 1人

北田 敏雄氏
きただ としお
消防功勞により受章。

【経歴】昭和42年大阪工大高校普通科卒。現大東市消防団副団長。

旭日双光章 1人

田中 俊介氏

昭和39年に一級建築士資格取得後、直ちに(社)京都府建築士会に入会し、それ以降約50年に亘り建築士の社会的地位向上と建築士会の発展に寄与した事が認められ、平成24年秋の叙勲に際し、旭日双光章を拝受する栄に浴しました。この栄譽もひとえに母校大阪工大建築学科にて学んだ実績をもとに、多くの先輩友人の皆様との長年にわたるご指導・ご支援のお蔭と心より感謝申し上げる次第であります。今後もより一層精進し、世の為人の為に奉仕する所存であります。

【経歴】昭和36年大阪工大建築学科卒。同年(株)田中工務店入社、設計部長、工事部長、常務、専務、副社長を歴任後、平成10年代表取締役社長。同23年から代表取締役会長。平成8年(社)京都府建築士会副会長を経て現在顧問。同3年京都府知事表彰、同15年国土交通大臣表彰受賞。同18年黄綬褒章受章。

八木 嘉孝氏

平成24年秋の叙勲に際しまして、思いがけなくも瑞宝双光章を拝受する栄に浴しました。「保護司」として27年、この間、更生保護活動を支え続けて下さった皆様のご協力のお蔭と感謝いたしております。母校の益々の発展と在学の皆様のご多幸を念じ、一層精進することを誓います。

【経歴】昭和35年大阪工大機械工学科卒。同42年八木金属工業(株)代表取締役就任。大阪府立大和田小学校PTA会長、淀中学校PTA会長、大阪西淀ライオンズクラブ会長、大和田西一振興町会長、西淀川地区保護司会会長等を歴任。

平成24年度 国土交通大臣表彰

尾添 信行氏

建設事業功勞により受賞。

【経歴】昭和44年大阪工大建築学科卒業、同年(株)浅川組入社、同62年アサカワリフォーム(株)に入社、同年専務取締役、平成10年代表取締役社長に就任し現在に至る。平成20年(社)日本建築士事務所連合表彰、同23年和歌山県知事表彰受賞。

謹賀新年

<p>学園校友会東北支部 顧問 平野勝三(C39) 鶴 亜佐雄(C40) 支部長・理事 中出和人(C46) 事務局 〒981-1245 宮城県名取市ゆりが丘1-8-13 岡田賢一(C47) TEL022-386-2284</p>	<p>学園校友会北海道支部 支部長 中谷 暁 生 孟 副支部長 岡 高 橋 陽 一 昌 幹 事 岡 山 豊 昭 紀 会 計 橋 本 信 功 監 査 山 下 政 紀 原 田 裕 功</p>	<p>学校法人常翔啓光学園 理事長 近江 勉 校 長 里村 裕</p> <p>■設置学校 常翔啓光学園中学校 常翔啓光学園高等学校</p> <p>■所在地 〒573-1197 大阪府枚方市禁野本町1-13-21</p>	<p>学校法人常翔学園 理 事 長 坂口正雄 大阪工業大学 学 長 井上正崇 摂南大学 学 長 今井光規 広島国際大学 学 長 秋山 實利 中学・高等学校 校 長 北尾元一</p>
<p>学園校友会富山県支部 名誉顧問 太田 澄 相談役 中田昭夫・此川卓二夫 林 富男・関口孝志 荒木 甫・小川秀明 支 部 長 河合初男 副支部長 高島麟太・明吉幹雄 新木清治 事務局 石永裕明 事 務 局 福田正伸・高林博俊 森 登・出戸端讓 水島喜和 監 査 高柳昌人・平田 智</p>	<p>大阪工業大学学園校友会関東支部 広島国際大学校友会関東支部</p> <p>東 芳 会 会 長 中村一彦(MS40) 会 員 一 同</p>	<p>学園校友会滋賀県支部 支 部 長 馬場敏一 副支部長 守野清六・白井勝好 齋本俊作・嶋林 勉 小野 周・西村健治</p>	<p>学園校友会三重県支部 顧 問 落 合 弘 明 慧 忠 也 之 男 治 支 部 長 瀨 木 光 修 敏 哲 也 男 治 副支部長 中 尾 修 敏 哲 也 男 治 伊 東 敏 哲 也 男 治 事務局 大 森 哲 明 男 治 監 査 奥 井 明 男 治 山 川 耕 治</p>
<p>学園校友会 京 都 府 支 部 支 部 長 德田達弥</p>	<p>学園校友会茨木支部 顧 問 上 田 嘉 夫 相 談 役 加 藤 秀 治・藤井為之 美 崎 良 史 澄 太 田 澄 保 支 部 長 奥 野 保 副支部長 加 藤 真 一・緒方博光 青 年 部 長 藤 井 康 之 会 計 幹 事 矢 延 正 信 幹 事 長 織 田 幹 範 常 任 幹 事 池上春雄・大西義明・河野勝則 木原芳彦・正田照夫・高木雄一郎 田中那華男・中田惠三・永石辰一 西田善章・橋本善治・長谷川昌弘 藤井啓文・前田富久児・吉田 浩 吉田 宣 郎</p>	<p>学園校友会愛知県支部 支 部 長 浅 菜 宝 明 副支部長 中 野 辰 英 会 計 局 多 々 内 丈 雄 事 務 局</p>	<p>学園校友会北陸支部 顧 問 新井重男 支 部 長 長 田 齊・右近久喜 藤 田 実・米田昭夫 支 部 長 池田壽男 副支部長 河上祐順・東 正幸 酒 井 行 雄・野村哲司 事 務 局 田 井 芳 洋・高 政 俊 池 多 時 道 監 査 恒 川 泰</p>
<p>学園校友会 摂 津 支 部 事務所 〒566-0046 摂津市別府1-7-9 支 部 長 樋 上 幸 夫 TEL 06-6349-0579</p>	<p>学園校友会和歌山県支部 支 部 長 高 井 保 二 〒641-0055 和歌山市和歌川町6-36 TEL073-444-7273</p>	<p>学園校友会奈良県支部 顧 問 田中英至・坂口正雄 相 談 役 西 川 均・村本昌亮 相 談 役 眞 野 康 彦 支 部 長 味 波 亨 副支部長 植田全紀・山上雄平 鳥 井 晃・梶本勝裕 幹 事 長 西 田 嘉 弘 副幹事長 中西三生 事務局 池 田 友 活 会 計 監 査 山 東 政 幸・中尾七隆 会 計 部 長 寺 田 保 郎 会 計 副 部 長 本 田 義 蔵 常 任 理 事 山 本 勉・辻 本 正 博 青 年 部 長 山 田 勝 輝</p>	<p>学園校友会 吹 田 支 部 支 部 長 丹 下 正 男 事務所 〒564-0038 吹田市南清和園町7-11 (株)藤井精密内(藤井是次) TEL 06-6317-1345</p>
<p>学園校友会 箕 面 支 部 会 員 一 同</p>	<p>学園校友会 豊 中 支 部 会 員 一 同 事務局 〒560-0022 豊中市北桜塚1-2-1 TEL 06-6841-0361</p>	<p>学園校友会高槻支部 相 談 役 江 村 利 雄 支 部 長 根 来 道 徳 副支部長 吉 田 嘉 治・藤 田 頼 夫 稲 垣 芳 広 福 山 史 朗 幹 事 長 杉 原 尚 事務局・会計 福 山 史 朗 監 査 中 田 政 春・長 野 幸 一 参 与 吉 田 達 雄・山 本 宏 道 平 野 頼 彦・山 下 捷 雙 中 尾 鐵 之 丞・上 西 嘉 男</p>	<p>学園校友会 京 都 府 支 部 支 部 長 德田達弥</p>

情報をお寄せください!!

母校への想いを同じくする首長や議員として活躍されている校友の皆様の情報収集に努めています。選挙時には支部を通じて申請を受け、檄文や激励電報などの対応を行っております。



優勝	徳永 淳三 G78 HC11.0 NET67.0
準優勝	磯野 幸夫 G91 HC18.0 NET73.0
第3位	松本 忠久 G90 HC16.0 NET74.0

一部現金支給の無粋さが功を奏したのか、学園90周年募金に幸いし、思いのほかよく集まる現象を呈したのは予想外の好結果となった。

次回も、この手できくかと主催者の思案顔。まずはこの次と、気合を込め楽しく過ごしたコースに未練を残し散会した。

(太田 澄)

祝 選挙当選者

平成24年に実施された選挙により、校友が再選された。心からお慶び申しあげ、ご紹介する。

選挙当選者一覧 (選挙日順・敬称略) (判明分のみ掲載)

選挙日	役 職	氏 名	卒 科 年
4月22日(日)	兵庫県篠山市議会議員	森本 富夫(もりもと とみお)	短大C53
9月23日(日)	南河内郡河南町議会議員	野村 守(のむら まもる)	工大K58
	南河内郡河南町議会議員	廣谷 武(ひろたに たける)	高校J49



平成24年4月20日(金)、アートルレイクゴルフ倶楽部にて春のゴルフコンペを開催。前は、東北震災により自粛した大淀会。開催を待ち焦がれたわりには魔がさしたのか参加者数6組23人。それでも、手練れが揃って小雨パラつく曇り空の中、得意の技を競い合った。

猛者の中には、イーグルまで叩き出した人もいた。225ヤードを5番ウッドで仕留めたらしく、普段余程仕事もせず腕を磨いていたのではなからうかと、やっかみ半分嫌味のひとつもつぶやきたくなった。上がってみれば、順位も順当で筋書きどおり、HCの選定も申し分なく全員気持ちよく成績発表を迎えた。席上、賞品準備の不振から、一部現金支給の無粋さが功を奏したのか、学園90周年募金に幸いし、思いのほかよく集まる現象を呈したのは予想外の好結果となった。

次回も、この手できくかと主催者の思案顔。まずはこの次と、気合を込め楽しく過ごしたコースに未練を残し散会した。

(太田 澄)

大淀会 Report

第8回大淀会・学園教職員合同ゴルフコンペ

平成24年9月5日(水)、天気は良好だが残暑厳しいなか、愛宕原ゴルフ倶楽部で、学園教職員18人、校友60人、合計78人が熱戦を繰り広げた。変則だが、ダブルペリア方式で3コース、3ブロックに分かれてスタート。真夏日にもかかわらずさほど疲れも出さず爽快に感じられたのは、フェアウェイをカート車走り、自分の打ったボール地点まで運んでくれたことが1つの要因かもしれない。本当に気持ち良かった。

今大会参加者の平均年齢は62・9歳で、最年長(92歳)と、最年少(25歳)との差が67歳と平均年齢を上回り、そしてそのスコア差は106ストローク。若手は仕事とプライベートの両立が大変。でも「若者よ、もっと元気をだせ!!」と思っただけ次第である。

コンペの結果は、昭和42年A科卒業「なしの会」の平原明弘氏が、76で今大会のベストスコアと共に、有終の美を飾った。2位は山口忠俊氏(工大A43)、3位に西川均氏(工大B45)と、工大OB組が上位を独占した。成績発表の前には工大ゴルフ部顧問の西川教授から、現役ゴルフ部の学生参加について提案があった。四位一体の一貫として検討の価値があるのではと思いつきながら、和気あいあいとしたコンペ後の懇親会を楽しんで散会した。

今回は優勝を、と欲していたが、いつも通りの結果に終わった。初参加者は大歓迎。校友の皆さん、次回、ともに頑張ろう。

(神戸川 昌司)

建物に新しい生命力を吹き込みます。

私たちがメックスは、快適環境の創出・情報化対応・省エネルギー対応など、建築・設備に関するあらゆるシステムの構築・リニューアルを展開する、総合設備のスペシャリスト集団です。

■業務内容
電気設備工事・電気通信設備工事・計装設備工事・空調設備工事・衛生設備工事・消防設備工事・建築工事・機械器具設置工事・リニューアル工事の設計・施工・メンテナンス



本 社 〒537-0024 大阪市東成区東小橋1丁目13番13号
TEL: 06 (6976) 0541 FAX: 06 (6976) 1660
支 店 京都・神戸・姫路・滋賀・奈良

最適設計

満足な工事

当社のCS・3つの柱

24時間のサービス体制

学園校友会岡山県支部
支部長 板矢文雄 (C43)
副支部長 堂下泰廣 (A41)
杉山玄意 (C42)
事務局長 畑 尚 (C56)

学園校友会鳥根県支部
理事 石田正直
支部長 宮原 勉
副支部長 洲濱賢雄・石川輝海
幹事長 鐘築一雄・斎藤泰雄
事務局長 石倉保富
安達盛二

学園校友会鳥取県支部
支部長 長谷川明史
副支部長(東部) 澤田廉路
副支部長(中部) 鈴木由記夫
副支部長(西部) 松本耕紀

学園校友会西宮支部
に二十から九十六歳
し：生涯通じた友になる
の：飲んで語ろう
み：みんなでつなごう
や：やっぱり楽しい校友会
西宮支部では、皆さんのご参加をお待ちしております。
TEL 0798-26-5328 (平野)
支部長 森田 順

学園校友会高知県支部
顧問 榎並谷哲夫・山本平四郎
永野正展
会長 森部慎之助
副会長 岡本敬一郎・橋詰辰男

学園校友会愛媛県支部
相談役 安藤和夫
支部長 藤久芳雄
副支部長 高松昭幸
菅原眞文
伊達部泰敏
清水大西

学園校友会香川県支部
支部長 中野義弘
副支部長 太田元・熊谷國次
高橋 満
事務局長 瀬尾勝己
事務局 〒761-8081 高松市成合町516-1
TEL 087-885-1389

学園校友会広島備後支部
支部長 伊藤倫彦
副支部長 野田幸男・葉名範秀
監査 服部潤一・屋敷和則

学園校友会北九州支部
支部長 中富美津男
副支部長 加藤紳也
石川哲夫
事務局 島田佳洋

幹事 安藤和夫
H.P担当 菅原眞文
事務局長 伊達部泰敏
清水大西

学園校友会徳島県支部
支部長 横手晋一郎
副支部長 松本祐一
山田隆治
木宮正延
会 員 一 同

学園校友会広島安芸支部
支部長 梶津圭三
副支部長 金井三郎
真田英明
梶梅順市
石井勝利
五本孝司
井手原稔昭
本光昌昭
佐々木圭介
山崎雅和
苗代透男
万本幸史
浜景北忍
北樋口達也
樋口勝征
児玉勝太郎
松岡幹太郎

学園校友会大分県支部
支部長 河野典勝
役員一同

学園校友会長崎県支部
支部長 平野傳尚
副支部長 原長古松
事務局 野田紘文
野賀尾 紘文
正 雄洋

学園校友会福岡県支部
顧問 宮川方延・松尾豊英
相談役 尾家重信・高木雄二
理事 白木秀彦
支部長 田中邦夫
副支部長 若田正之・柄和彦
事務局 梶 芳和・片原田文人

会計・監査 井手原稔昭
幹事 佐々木圭介
山崎雅和
苗代透男
万本幸史
浜景北忍
北樋口達也
樋口勝征
児玉勝太郎
松岡幹太郎

学園校友会熊本県支部
顧問 福岡孝治
支部長 松嶋祐利
副支部長 藤川孝繁
事務局 寺本八洲

今年もよろしくお祝い致します

学園校友会宮崎県支部
支部長 日高辰郎 (K38)
事務局 〒885-0005
宮崎県都城市神之山町4824
真栄産業(株)内
水越賢二 TEL090-4990-0431

学園校友会宮崎県支部
支部長 日高辰郎 (K38)
事務局 〒885-0005
宮崎県都城市神之山町4824
真栄産業(株)内
水越賢二 TEL090-4990-0431

学園校友会堺城北会支部
名誉顧問 土師幸平
顧問 深井重行
支部長(会長) 島田憲明
副会長 小林利徳・左近考明
監査員 河島敏浩・井本 勉

学園校友会府密会支部
(大阪府庁在職職員で組織)
会長 東本光生
副会長 山口耕市
北山清只
大田北晴志
西尾高剛
中山秀介
前田忠知
椎屋英治

学園校友会鹿児島県支部
支部長 山内康功
理事 東正美
副支部長 大坪憲市
三明修
東正美
迫良平
松尾光高

学園校友会宮崎県支部
支部長 日高辰郎 (K38)
事務局 〒885-0005
宮崎県都城市神之山町4824
真栄産業(株)内
水越賢二 TEL090-4990-0431

学園校友会大成城北会支部
支部長 佐藤勝憲
理事 木戸浩幸

顧問 上野卓男
野野邦夫
中野義博
市岡武伸
山本泰二
山片直一
片山整義
農 山

特別顧問 坂口正雄
顧問 松岡泰博
支部長 上山孝哲
副支部長 高谷哲男
西田保也
藤原信二
穂三啓之
筋 啓之

学園校友会きんでん支部
特別顧問 坂口正雄
顧問 松岡泰博
支部長 上山孝哲
副支部長 高谷哲男
西田保也
藤原信二
穂三啓之
筋 啓之

大阪工業大学学園技術士会
顧問 宮田和郎
渡辺敏志
衣斐隆志
福田徹司
竹内隆司
上田憲夫
今田幸裕
松下克己
杉森和生
金村理之助
米田安孝

総務部長 中山秀介
事業部長 前田忠知
企画部長 椎屋英治
財務部長 椎屋英治

学園校友会近畿工大会支部
相談役 植村陸男
福田多朗
山城正己

学園校友会鴻池城北会支部
支部長 眞縣幸久
理事 久保田広法・今井 宏
柴田泰英・酒井泰一
永井貴志
会 計 相原成史

顧問 宮田和郎
渡辺敏志
衣斐隆志
福田徹司
竹内隆司
上田憲夫
今田幸裕
松下克己
杉森和生
金村理之助
米田安孝

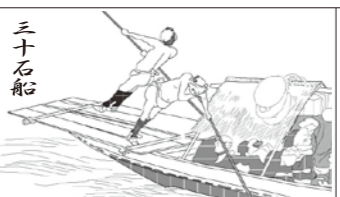
顧問 上野卓男
野野邦夫
中野義博
市岡武伸
山本泰二
山片直一
片山整義
農 山

顧問 井清坂良
水口幸二
井野久雄
濱中好弘
中江敏一
岩崎和健
山崎庄行
橋中本行
阿部健行
横 山

学園校友会奥村城北会支部
名誉顧問 川畑雅一
顧問 堀内秀悟
支部長 上村孝三
副支部長 西岡政彦・村上幸彦
北野孝之
川島研二

学園校友会寝屋川支部
支部長 北川健治
副支部長 乾敏三
北村三夫
北平尾武
道上 武

学園校友会交野支部
相談役 亥埜良雄・芦田多喜雄
北村七良・藤倉 徹
奥田政雄
若松富士男
支 部 長 雲川康彦・下江康夫
副支部長 端野敦夫
会 計 原田奉紀
監 査 江森利夫
吉山建雄
幹 事 成宮一男・天羽孝則
井上隆司・植田耕司
野田明男・坂山典久
桑原顕一・木内哲哉
中井吉和



枚方支部
支部長 鈴木和夫

学園校友会守口門真支部
支部長 中川龍美
副支部長 橋本三千穂
南出正和・齋藤精二
登 定次・木柳祥文
相 談 役 越前屋 棟・中野鬼子夫
事務局 (株) 藤原設計測量事務所内
〒571-0066 門真市幸福町1-42 TEL 06-6908-6041

学園校友会八尾・柏原支部
顧問 芦田武夫
支部長 吉村晴之
副支部長 西川 充・神保義一
吳宮仁鎬
事務局長 比良純高
他役員一同

学園校友会東大阪支部
支部長 河野啓一
副支部長 笹谷勇介
林 英 徳

学園校友会南河内支部
相談役 梅川喜久雄
副支部長 尾福弘貴
大鳥正嗣
中林一男
井上正一
副支部長(羽曳野) 西口吉男
(藤井寺) 岩井寛照
(富田林) 高山裕次
(富田林) 高山上治
(河内長野) 川上幸男
(大阪狭山) 上田久男
(南河内) 西川光秀
幹 事 今道西村庭原
計 西伊松工
監 道西伊松工
事 務 局 伊松工

学園校友会泉南支部
支部長 西村茂春



あけましておめでどうございます

学園校友会六甲支部
顧問 上村俊弘
相 談 役 上陰今門城
村山榮脇野畑中西水守中本井井
俊恭利享修裕輝芳淳勝正義昌正
弘道熊一身紀夫明之徳康巳弘淳博

学園校友会西大阪支部
支部長 金沢一博
副支部長 三宅昭栄・和田朗秀
田付和伸
幹 事 徳永淳三・橋本耕司
吉川慶三

学園校友会泉州支部
支部長 吉村純一
副支部長 久森森本
山崎本崎
溝口野田
吉柴岸野
山藤山下
山高野
藤高橋
智田永
尾村野
谷 瀧

旭・都島支部
役員一同

学園校友会伊丹支部
相談役 前田茂夫
支 部 長 田山幸良
副支部長 辻林義正
会 計 林児島正
事業部長 濱片正文
監 査 濱寺林幹
幹 事 樋口麻人
増田貴美夫
平岡皓秀
藤原 健

学園校友会城東・鶴見支部
相談役 松本好雄 (工大A35)
福田佳哲 (短大M43)
林石直樹 (工大C56)
林 孝史 (工大M42)
支 部 長 西下進 (高校A45)
副支部長 田中久雄 (工大K53)
明 孝行 (工大D46)
酒崎隆弘 (工大K51)
原 規晃 (工大B50)
事務局長 加島哲也 (工大C56)
会 計 松岡勝己 (工大D51)
書 記 前田典子 (短大A05)
長田京助 (工大C06)
企 画 西岡治 (高校J44)
青 年 部 池永隆嗣 (短大C08)
監 査 山下信也 (工大M08)
山田秩華 (短大M09)
川濱隆司 (工大C55)
衛藤政宜 (工大A52)

学園校友会六甲支部
顧問 上村俊弘
相 談 役 上陰今門城
村山榮脇野畑中西水守中本井井
俊恭利享修裕輝芳淳勝正義昌正
弘道熊一身紀夫明之徳康巳弘淳博

学園校友会伊丹支部
相談役 前田茂夫
支 部 長 田山幸良
副支部長 辻林義正
会 計 林児島正
事業部長 濱片正文
監 査 濱寺林幹
幹 事 樋口麻人
増田貴美夫
平岡皓秀
藤原 健

学園校友会
支部長 中山哲男

学園校友会尼崎支部
相談役 小竹卯三
支 部 長 鐘ヶ江明男
副支部長 松永吉市
坂元武一
会 計 成松幸宏
監 査 成松幸宏
堂脇松永
松永吉市
幹 事 藤 幹

学園校友会宝塚支部
相談役 岡崎茂雄・和田 力
田中凱男
支 部 長 儀野幸夫
副支部長 福井啓昭・内匠眞徳

学園校友会
支部長 中山哲男

学園校友会宝塚支部
相談役 岡崎茂雄・和田 力
田中凱男
支 部 長 儀野幸夫
副支部長 福井啓昭・内匠眞徳

学園校友会川西支部
支部長 宮川泰清
役員一同
〒666-0111 川西市大和東5-18-16
河内様方内
TEL 072-794-1531 FAX 072-794-8388

(株)レンタルのニッケン 関西支店 プラントチーム 高橋明裕 〒550-0004 大阪市西区船場1-12本町富士ビル8F TEL 06-6445-4410 FAX 06-6445-4417	(学)常翔学園理事 学園校友会方支部長 (社)大阪総合経営研究所 理事長 鈴木和夫 〒573-1104 枚方市楠葉丘1-62-6 TEL 072-855-8088 FAX 072-855-7828 E-Mail: suzuki@cc-net.or.jp	(学)常翔学園理事 大阪工業大学学園校友会相談役 庄司正臣 〒566-0053 摂津市鳥飼野々3-16-10 TEL 072-654-4857 FAX 072-654-4490	学園校友会理事 学院クラブ会長 清水三四郎 (学院C29卒) 〒663-8241 西宮市津門大塚町2-30-2205 TEL 0798-32-6665 FAX
堺支部副支部長 (有)アセツコーホレーション 代表取締役 土中 昇 〒593-8311 堺市西区上205-4 TEL 072-271-8841 FAX	丹下正男 〒564-0073 吹田市山手町4-16-1	有限会社 965 田村清司 〒558-0053 大阪市住吉区帝塚山中5-1-23 TEL 06-6691-7051 FAX 06-6691-7035 TEL 090-3714-1807 E-Mail: tam3@osb.att.ne.jp	短大宮会 谷脇富男 (短大E52卒) 〒572-0051 寝屋川市高柳3-12-8 TEL 072-829-0225 FAX
学園校友会理事 香川県支部長 旭洋鉄工(株) 代表取締役 中野義弘 〒761-8082 高松市鹿角町254-2 TEL 087-865-6360 FAX 087-865-6317	(学)常翔学園評議員 学園校友会出納長 中野鬼子夫 〒570-0014 守口市藤田町6-17-5 TEL 06-6905-0877	学園校友会理事・事業副部長 ナカタ産業(株) 代表取締役 中田恵三 〒564-0042 吹田市穂波町6-6 TEL 06-6386-3914(代) FAX 06-6386-5435 E-mail:001@nakata-sangyo.co.jp http://www.nakata-sangyo.co.jp	学園校友会伊丹支部長 工大校友会相談役 徳山幸信 〒664-0881 伊丹市昆陽3-88 TEL 072-777-4177
学園校友会堺支部常任顧問 社会福祉法人 浜寺会 理事長 土師幸平 〒592-8344 堺市西区浜寺南町2丁411-9 TEL 072-262-7974	学園校友会監事 学院クラブ副会長 信田次郎 〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-1-212-1010 TEL 078-857-7862 FAX	学園校友会青年副部長 寿工業株式会社 技術グループ 開発チームリーダー 西野新治 〒536-0011 大阪市城東区放出西3-6-12 TEL 06-6962-1677 FAX 06-6961-7461 E-Mail:s.nishino@kot-web.com http://www.kot-web.com	学園校友会理事 東芳会会長・関東支部長 ハスダック(有)代表取締役 (MS40) 技術士 (機械部門) 中村一彦 〒349-0144 埼玉県蓮田市椿山2-10-3 TEL 048-769-4174 FAX
学園校友会理事 摂津支部支部長 樋上産業(株) 代表取締役 樋上幸夫 〒566-0046 摂津市別府1-7-9 TEL 06-6349-0579 FAX 06-6349-1414	学園校友会理事・青年部長 HAPPY PACKING DELIVERY SERVICE 包装資材・物流用品販売 トーカン 東野 寛 〒591-8034 堺市北区百舌鳥陵南町2-195 TEL 072-278-9999 FAX 072-278-9988	東芳会(関東支部)顧問 (有)原山総合研究所 取締役社長 原山 坦 〒206-0011 東京都多摩市関戸1-1-5 ザ・スクエアB-1408 TEL 042-355-7170 FAX 042-355-7169	(学)常翔学園評議員 学園校友会組織副部長 吹田支部副支部長 濱田清治 〒564-0041 吹田市泉町2-40-21 TEL 06-6385-3364
短大宮会副会長 摂津支部副支部長 代表取締役 藤原長彦 (株)ライフエンジニアリング 〒566-0024 摂津市正雀本町1-39-10 TEL 06-4860-5888 FAX 06-4860-5877	学園校友会城東・鶴見支部 株式会社コウ産業 メカニカルシール設計・製作 代表取締役 福田佳哲 〒578-0967 東大阪市新鴻池町12-33 TEL 072-963-7700(代) FAX 072-963-6336 http://www.yu-kou.net	大阪工業大学短大宮会副会長 代表取締役 廣嶋耕一 〒525-0045 草津市若草7-8-12 TEL 077-565-6768 FAX	学園校友会理事・総務副部長 伊丹産業設備(株) 取締役部長 平岡秀文 〒664-0836 伊丹市北本町2-255 TEL 072-777-0001 FAX 072-775-1185
学園校友会理事・総務副部長 工大校友会副会長 泉州支部幹事 溝口 浩 〒595-0071 泉大津市助松町3-1-31-115 TEL 0725-33-5729 HOME:みぞぐち浩(検索)	(学)常翔学園評議員 学園校友会理事・組織部長 奈良県支部長付相談役 眞野康彦 〒610-0102 城陽市久世里の西204-37 TEL 0774-54-2020	学園校友会広報渉外副部長 UNIVERSAL STUDIOS JAPAN オペレーション本部 技術部課長 (株)ユーエスジェイ 眞辺 敬 〒554-0031 大阪市此花区桜島2-1-33 TEL 06-6465-3779 FAX 06-6465-3471 E-mail: Takashi_Manabe@usjc.co.jp http://www.usjc.co.jp	学園校友会副会長 工大校友会会長 北條勝彦 〒572-0081 寝屋川市東香里園町16-13 TEL 072-832-4950
奨学財団元監事 学園校友会理事(事業部長) 学院クラブ顧問 摂津支部顧問(第二代支部長) 安田重雄 関西医大白菊会 篤志解剖献体登録 日本尊厳死協会登録	社会保険労務士 森 保 〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町2-27-11 TEL 06-6624-0215 FAX 06-6624-0554	学園校友会事業部長 高専会会長 村田 貢 〒573-0088 枚方市香里園桜木町7-9 TEL 072-833-9319	常翔学園高等学校校友会副会長 三谷純弘
学園校友会交野支部長 若松富士男 〒576-0022 交野市藤が尾2-10-12 TEL 072-892-5621 FAX 携帯 080-5634-2567	学園校友会理事 徳島県支部長 阿南生コンクリート工業(株) 代表取締役 横手晋一郎 〒774-0045 阿南市宝田町平岡898 TEL 0884-22-2020 FAX 0884-22-0398	学園校友会堺支部長 山澤平八郎 〒593-8301 堺市西区上野芝町8-19-5 TEL 072-244-6364	学園校友会相談役 工大校友会相談役 山崎雅雄 〒592-0011 高石市加茂2-14-29 TEL 072-261-8962 mountm@oak.ocn.ne.jp
Happy New Year			
(株)ミトヨ 代表取締役 渡辺俊夫 〒534-0002 大阪市都島区大東町2-13-10 TEL 06-6922-1178 FAX 06-6928-1481			

掲載は「50音順」としています。

常翔学園高等学校校友会 顧問 庄司正臣 相談役 越前屋 正 会長 丹下山 裕 副会長 堀井 康 監査 真野 敏 総務部長 藤高 村政 高野 悦美	短大宮会は 短大卒業生の校友会です  名誉顧問 雄倉 幸昭 相談役 中林 嗣貴 会長 里 千三郎 副会長 佐々木 厚根 監査 廣嶋 耕一 藤原 長彦 織田 幹範 出口セツ子 吉谷 博和 奥野 保	学園応援隊 大阪工業大学校友会 役員一同 http://www.koudai-kai.jp/ 	
大阪工業大学学院クラブ 顧問 安田重雄 相談役 今栄利精 会長 小野田 政 副会長 (幹事長) 清水三四郎 会計 信田次郎 監査 越本昌弘 高橋誠彦 高田典文 郡山 文成 常任幹事 松井 美成 出村 雅雅 西村 雅雅	謹賀新年 大阪工業高等専門学校 高専会 	大阪工業大学工専クラブ 相談役 西村 茂 会長 村前本 昌 副会長 村本 田村 監査 村吉 裕博 津辻 野丸 野丸 大羽 幹事長 三 泰宏 史司 三三 裕裕 裕裕 裕裕 裕裕	学園校友会理事 大東慶支部相談役 NPO法人 日本ピオープ工学会議 理事長 麻田幹彦 〒574-0007 大東市北楠の里町21-15 (自宅) TEL 072-878-2131 FAX
学園校友会監事 工専クラブ相談役 稲垣幸雄 〒567-0841 茨木市桑田町18-18 TEL 072-634-0305 FAX 072-635-1765	学園校友会宝塚支部長 (株)日本確認検査センター 代表取締役 磯野幸夫 〒541-0041 大阪市中央区北浜3-1-21松崎ビル TEL 06-6231-1950	摂津支部相談役 給湯器プロショップ(株)あやた 代表取締役 綾田 学 〒566-0024 摂津市正雀本町1-22-6 TEL 06-6381-3047 FAX 06-6382-0085 URL: http://www.ayata-net.com/	学園校友会理事 大東慶支部相談役 NPO法人 日本ピオープ工学会議 理事長 麻田幹彦 〒574-0007 大東市北楠の里町21-15 (自宅) TEL 072-878-2131 FAX
(学)常翔学園評議員 学園校友会理事 奈良県支部副支部長 UEDA MUNEHIRO 植田全紀 〒631-0011 奈良市押熊町531-4 TEL 0742-46-9739 FAX	(学)常翔学園評議員 学園校友会理事・広報渉外部長 工大校友会副会長 大阪工業大学名誉教授 宇井徹雄 〒630-0101 生駒市高山町187-46 TEL 0743-78-4385	学園校友会理事・総務部長 大阪工業大学学園技術士会副会長 技術士 (上下水道部門) 今田憲夫 (短大C62卒) 〒534-0001 大阪市都島区毛馬2-11-10-503 TEL 06-6923-5869	学園校友会 顧問 今栄利熊 〒651-1232 神戸市北区松が枝町2-10-4 TEL 078-583-8468 FAX 078-583-8948
(学)常翔学園監事 (株)太田澄建築事務所 代表取締役 太田 澄 〒530-0047 大阪市北区西天満5-6-10 TEL 06-6314-2571(代) FAX 06-6314-2572	高知県佐川町長 学園校友会理事 高知県支部顧問 榎並谷哲夫 〒789-1203 高知県高岡郡佐川町丙3693-2 TEL 0889-22-1153	越前屋 棟 〒570-0039 守口市橋波西之町1-8-3 TEL 06-6996-0701(代)	(学)常翔学園評議員会議長 大阪工業大学学園校友会 会長 内山喬之 NPO法人 やごの家 相談役 障害福祉サービス 生活介護事業 〒573-1103 枚方市樟葉野田1-38-23 (自宅) TEL 072-856-4876 FAX
学園校友会理事 長崎県支部顧問 岸川隆映 〒852-8117 長崎市平野町1-10 TEL 095-845-6465 FAX	学園校友会理事 工大校友会事業部長 木櫛祥文 〒570-0083 守口市京阪本通2-1-7-904 TEL 06-4250-2035 FAX 06-4250-2036	工大校友会副会長 学園校友会事業副部長 神戸川昌司 〒565-0853 吹田市春日2-25-1-607 TEL 06-6330-6073 FAX	学園校友会理事・尼崎支部長 (一社)関西電気管理技術者協会 会長 鐘ヶ江電気設備管理事務所 所長 鐘ヶ江明男 〒661-0977 尼崎市久々知3-8-13 TEL 06-6499-4728 FAX 06-7500-6584
職域支部 堺城北会 (堺市役所・堺城北会会長) 島田憲明 (工大A54卒) 代表取締役 〒534-0002 大阪市都島区大東町2-13-10 TEL 06-6922-1178 FAX 06-6928-1481	(学)常翔学園評議員 学園校友会副会長 短大宮会会長 大興機工(株) 代表取締役 佐々木厚根 〒577-0012 東大阪市長田東5-1-14 TEL 06-6748-7838 FAX 06-6748-7840	学園校友会東大阪支部長  河野啓一 (短大A44卒) 〒579-8037 東大阪市新町8-35 TEL 072-985-5767	学園校友会川西支部幹事長 (有)コーチ・エンジニアリング 代表取締役 河内延彰 〒666-0111 川西市大和東5-18-16 TEL 072-794-1531 FAX 072-794-8388

学校別校友会の活動

開催日順に掲載

■高専会総会 学園90周年募金へ 10万円集まる



平成24年1月28日(土)、大阪市中央区の道頓堀ホテルにて40人の参加者を集めて総会を開催した。平成22年1月から23年

12月までの2年分の事業・活動報告、会計報告の後、役員改選を行い、村田会長以下役員全員が留任となった。総会終了後、佐藤武氏(E42)の司会で来賓を迎えての新年の宴に入った。今井撰大学長からのごあいさつでは、茶屋町の計画を始め学園の近況報告があった。続いて越前屋学園校友会副会長(当時)から学園90周年募金への協力要請があり、前田幹事長の尽力で10万円余りの浄財が集まった。最後は校歌を斉唱して散会した。(増田 宏昭)

■学院クラブ総会 会長に清水三四郎氏を選出

平成24年5月12日(土)、学園・研修センターで学院クラブ総会・懇親会が20人の参加を得て開催された。健康上の理由から任期途中で皆木仁会長と川村和夫監査が辞任。後任には会長に清水三四郎氏(C29)、監査に郡山文雄氏(E25)が選任された。総会終了後、会場を5階に移して学園や各校友会代表にご臨席いただき懇親会が開催された。

清水新会長は学院クラブの伝統を守り卒業生の出合いの場を大切にしたいと抱負を述べた。前田理事から学園の近況と校友会活動への期待が、庄司学園校友会会長(当時)には本会の伝統への高い評価と、高齢に甘んじることなく責任ある活動を期待した



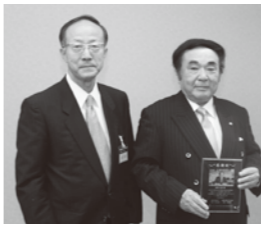
いとこの激励の言葉をいただいた。85歳の先輩から、地域社会で活躍している者まで、参加者がテーブルを囲んで親しく懇親を深め、7月に開催される全国支部交歓会での再会を誓って散会した。(清水三四郎)

■工大校友会総会 ハードロック工業(株) 若林社長の講演を聞く

平成24年6月16日(土)、学園大宮学舎にて275人の出席者を迎え、本会設立60周年記念となる平成24年度総会、記念講演会、祝賀会を開催した。総会は北條会長のあいさつ、平成22・23年度事業・決算・監査の報告、平成24年度運営方針・予算が了承された。記念講演はハードロック工業(株)の若林克彦社長による「絶対的ゆるまな」のナットで世界制覇」と題した貴重なお話を拝聴。講演後、本会から若林社長へ肖像入りの感謝状が贈られた。



祝賀会の途中で坂口理事長が駆けつけてくださりご祝辞をいただいた。最後は参加者全員で大学歌・校友会の歌を大合唱し山崎相談役の一本締めでお開きとなった。今回は5学科の同窓会総会が同日開催され、大いに盛会となった。(久津輪敏郎)



■工専クラブ総会 津村裕史氏が新会長に就任

平成24年9月22日(土)、大阪市北区の弥生会館で20人の校友が出席し、今年度の総会を開催した。総会では前年度行事・決算・監査報告、今年度基本理念・指針・予算案等を全て承認し、役員改選にて新会長に津村裕史氏(C24)を選出。他の役員は会長の指名で決定した。



総会終了後、来賓、会員で記念撮影を行い、懇親会場へ移動した。津村新会長のあいさつ後、今井撰大学長、内山学園校友会長より学園の現状と90周年記念募金の協力のお礼等、工専クラブの功績を高く評価いただいた。懇親会は活気に満ちて楽しい会話が弾み、全メンバーが81歳を超えたとは思えないほど元気。最後は校友会の歌「さあ、手を振ろう」を大合唱し、来年の再会を約束しながら散会した。(辻博司)

■高校校友会総会 卒業後29・31年目の 同窓会を同時開催

平成24年10月13日(土)、大阪市北区の阪急ターミナルスクエア・17で総会・懇親会を開催した。学園創立90周年の節目にあたるためか、例年よりも多い75人の参加者を集めた今

回の懇親会では、昨年卒業した19歳のニューフェイスから90歳を超える元氣な先輩までが出席。さらには卒業後29・31年目の同窓会も同時開催し、活況を呈した会場となった。同校は、以前の工業科を廃止し、普通科のみの進学校へと転換。女子が3割を超える共学校となったことから、今回から女性会員の参加もあり、これまでと違った華やかな雰囲気は喜ばしい限りである。(三谷純弘)



■広国大校友会総会 第1回ホームカミングデーを併催

平成24年10月27日(土)、広島国際大学東広島キャンパスおよび広島キャンパスにて、第1回ホームカミングデーを開催した。このホームカミングデーは、卒業生を大学に迎え、懐かしい恩師や友人と旧交を温めることを目的としており、東広島キャンパスでは、校友、教職員、在学生を交えた情報交換会、タレントの向井亜紀氏の特別講演会などを行い、広島キャンパスでは、医療経

営学部での校友と在学生によるパネルディスカッションを実施した。両キャンパスの行事終了後、広島市内のホテルにて総会・懇親会を開催して総勢122人が参加し、大いに楽しんで盛況のうちを終了した。(藤林辰弘)



■短大大宮会総会 くじ引きで一喜一憂



平成24年9月8日(土)、大阪市北区の堂島ホテルで46人の校友を集めて総会が開催された。総会終了後、会場を移して開催された懇親会は、内山学園校友会長の祝辞に続いて、佐々木会長から学園90周年募金の今一度の協力要請があり開宴した。会は例年どおりのにぎやかさとなり、役員の好意による持ち寄りの景品のくじ引きで一喜一憂する声が聞こえる中、校友会の歌「さあ、手を振ろう」を合唱して閉会となる。今年度は、恩師の参加が少なく、一方で、定年を迎えた会員の参加がちらほらと増え、年月の流れを感じる総会でもあった。学校はなくなったが、会員の「絆」は消えることなく力強く続いていることを感じた。(中林剛貴)

■高専会日帰り研修 高専会と枚方支部がコラボで 淀川舟運を企画



平成24年11月11日(日)、高専会と枚方支部は互いの秋季研修会として船を貸し切り、淀川舟運を共同企画。合わせて81人の参加者を集めた。互いの得意分野を生かして船の契約、船内での飲食類の一括購入、昼食会場や講師の手配などを行い大勢の参加者を集めることができた。高専会が大阪・中之島から枚方までの上り便を楽しむ、枚方支部が下り便を大阪・湊町まで利用。船中では、郷土史研究者の平尾賢二氏の歴史解説を聞きながら、川面から常翔学園を眺め、毛馬と東横堀川の間門では開閉の様子や大川の紅葉、道頓堀の光渦巻く夜景等々、普段は見ることのない川面からの雨中の景色を堪能し参加者の喜びもひとしおだった。(古狸庵庵)

支部交流会 同窓会の活動

開催日順に掲載

■ 尼崎支部
「酒蔵見学とお花見」で
春の京都を満喫



平成24年4月1日(日)、尼崎支部はクリエイション事業として、春の京都散策「酒蔵見学とお花見」を開催し55人の参加者を集めた。当日は、肌寒い時雨模様で、桜の開花を気にながら散策を開始した。しかし京都一の早咲きといわれる「京都御所」近衛邸跡の枝垂れ桜「は美しい姿を見せてくれた。その後、島津製作所創業記念資料館を見学し「がんこ高瀬川二条苑」で鴨川を見ながら昼食をとる。午後からは近代的な「松井酒造鴨川蔵」で麴の香りが漂う酒蔵を見学し、利き酒で気持ちよくなったところで解散となった。

(南出 和秀)

■ 高校E科32年卒業B組同窓会
「絆」を強めるため
毎年の同窓会を



平成24年4月14日(土)、大阪市北区のニューユニオンで十数年振りの同窓会を開催した。今回の開催に当たっては、約2カ月前に数人で寄り合って同窓会のための日時決定をし、住所確認の手分けから始めた。卒業後55年も経過したが、当日は遠方在住の参加者を含め10人が集った。年齢は重ねてもそれぞれが元気で、昔話に花を咲かせる。持て余すほどの時間がある余生だけに、毎年の同窓会を開催したいとの希望が多く、今後は「絆」を強めるため同窓会を継続して行くことを決定した。次回は岡山から駆けつけた同窓生の担当で、名湯一泊の開催を楽しみに散会した。

(太田 照政)

■ 高校E科57年卒業2組同窓会
卒業後30年ぶりに
初の同窓会を開催



平成24年6月2日(土)、卒業後30年ぶりに初の同窓会を開催した。本クラスは3年間クラス替えがなかったため、30年経っても顔を合わせれば、昔の悪友に戻り、卒業後の長いブランクすら感じることなく話が弾む。

同窓会当日は、卒業生45人中22人が出席。恩師で現在常翔学園高校教頭をされている石井先生の配慮で、豪華エレベーター付きの新校舎見学が実現した。当時、先生の言うことを聞く学生はほとんどいなかったが、今日ばかりは先生の説明の一言一言にみんな耳を傾ける。見学後の宴会でも話が尽きることなく、次回のさらなる参加者拡大を誓ってようやく散会した。

同窓生の皆さん、前田まで一報を！
(前田 誠治)

■ 尼崎支部カルチャークラブ
平清盛ゆかりの
史跡をめぐる

平成24年6月10日(日)、今年度の尼崎支部カルチャークラブとして「平清盛ゆかりの史跡めぐり」を開催し28人が参加した。3人のボランティアガイドの案内で、神戸市兵庫区の和田岬近辺にある大輪田泊跡を、ゆっくり歩き巡った。

現役学生の写真研究部員2人も参加し、集合やスナップ写真、芸術的な作品も写してもらった。昼食の魚河岸料理に舌鼓を打ち、ビール片手にワイワイガヤガヤと楽しい時間が経つのが早い。あつという間に午後の散策も終わり解散となった。梅雨空だったが、雨も降らず気温も上がり過ぎず、ますますの天候に恵まれた。

また、来年も楽しい企画を考えるので、皆さん参加してほしい。
(山本 益也)

■ 高槻支部
高槻まつりで学園をPR中



平成24年8月4日(土)・5日(日)、高槻支部は、今年も高槻まつりに参加した。このまつりは、市民の心をひとつにする「ふるさとづくり」に寄与することを目的に、毎年8月の第一土・日曜日に開催されている。延べ30万人の人出となるこの一大イベントは43回目を数え、同市の伝統行事のひとつである。私達、高槻支部は支部組織の活性化を図る一環として近年このまつりに参加し、多くの校友仲間への呼びかけと、躍進する学園を広く地域社会にアピールする活動の場としている。専用のブースには学園そして校友会の旗のもと、学園の各大学、中学・高校の紹介コーナーを設けて、

■ 阪神6支部
「親睦麻雀大会」を開催

平成24年8月26日(日)、8人の参加者を集めて、初めての試みとなる「阪神6支部親睦麻雀大会」を開催した。一切金銭を



来場者に対しパンフレットの配布と説明対応をし、模擬店ではフランクフルト等の食料品や生ビール等の飲料水の販売を行なっている。立ち寄る校友も時として販売スタッフとして頑張っていたりしているのも和気あいあいとした良い雰囲気である。このまつりに参加して4年が経過した。その間、私達のブースへ訪れた学園関係者並びに校友仲間が優に200人を超えていることは、多少なりとも支部の目的が達成できているのではないかと自負している。今後、高槻まつりに参加します。是非お越しください。
(松永 正明)

Kinden

チーム、きんでん。

(施工力+技術力+現場力)×情熱

“お客さま満足”という目標に向かって、
さまざまなスタッフが力を結集。
人間力を基盤とした総合エンジニアリング力で、
あらゆるソリューションにお応えします。

エネルギー + 環境 + 情報

本店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号 東京本社 東京都千代田区九段南2丁目1番21号
TEL.06-6375-6000 TEL.03-5210-7272
<http://www.kinden.co.jp/>

きんでん

CZR Desk

次世代基準であるデスク高さH720を採用
ワイヤリング機能、デザイン性を進化させながら
高いコストパフォーマンスを実現した次世代スタンダード

■環境対応
・グリーン購入法適合
・素材分別化設計

・デスクパネルのクロスは再生PETを54%使用
・使用部品をできるだけ減らし、重量の削減を実現

きっと、もっといい明日—ユーデコスタイル
Ud & Eco style
<http://www.itoki.co.jp/>

株式会社イトキ

〒541-0047
大阪市中央区淡路町1-6-11
TEL 06-6223-3181

FUJITSU

あなたを、まんなか。

富士通がめざすICTは、そう、人がまんなか。
つくりたいのは、あなたのための明日です。

shaping tomorrow with you

夢をかたちに

かけない親睦ルールのもと、和気あいの雰囲気で行われた。ハンディキャップ戦とし、半チャンごとに、49歳以下の者は16,000点、50〜59歳は8,000点、70歳以上はハンディキャップなしで行われ、堂々の優勝は、宝塚支部の磯野支部長となつた。



■工大研修寮OB会
人生の節目を迎えた
18人が集結

工大研修寮は代々上級生が管理運営する自治寮で、毎年約130人がお世話になっていた。昭和45〜48年に新規入寮したC科卒業生を主体としたOB会が、平成24年9月15日(土)、三重県鳥羽



市のエクスプローラー18人を集めて開催された。会は代表幹事の森川宗男氏のあいさつで開宴。メンバーは還暦前後の人生の節目を迎えた年代で、近況報告でも歩んできた人生を語る人が多く、「さあ、手を振ろう」の3番の歌詞そのものの会話がこちらこちらで聞かれた。締めには大学歌、寮歌などを合唱し、当時の伊藤篤志寮長が「この輪をもっと広げよう」と呼びかけお開きとなり、翌日は伊勢参りをして解散した。



■九州ブロック親睦会
バナナの叩き売りの
売上金を学園に寄付

平成24年9月29日(土)、福岡県北九州市の北九州ハイッにて、第13回九州ブロック親睦会が開催され、九州8支部の会員62人が参加した。今回の当番幹事支部の北

愛宕原ゴルフ倶楽部で行われた。参加者の年齢は、25歳から80歳台まで幅広く、懇親会では年齢差を超えて親睦がさらに深まった。個人戦では1位から4位までの差が、わずか0.8という僅差となり、川西支部の吾郷氏が優勝を果たした。個人戦で1位、2位と健闘した川西支部が、団体戦も征した。



■四国ブロック交流会
「四国はひとつ」
集い・観よう・歩こう

平成24年10月27日(土)、内山校友会会長を招いて四国ブロック交流会を開催した。徳島県美馬市に集合し、「協町うだつの町

並み」と「河野メリクロン・あんみつ館」を見学、翌日は四国カントリーでゴルフの予定だった。しかし、皇太子殿下の行啓と重なって、警備の都合上「河野メリクロン」見学は中止となる。30人の参加者は、急きよ皇太子殿下の歓迎と「うだつの町並み」のウォーキングに内容を変更した。夜の懇親会では、内山会長から学園および校友会の現状と展望について、各県支部からも近況報告が話された。また、地元阿波踊りチームの出演もあって宴が和んだ。翌日は予定通り親睦ゴルフコンペが開催され、交流会は盛会裏に終えることができた。



■東大阪支部見学会
学園を訪問し、
教育現場を視察

平成24年11月17日(土)、支部会員22人

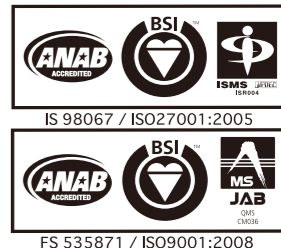
九州支部中富支部長の歓迎のあいさつに続き、井上工科大学長、内山校友会会長から学園ならびに校友会の近況を交えたあいさつをいただく。引き続き、九州ブロック会代表長崎支部の岸川理事の乾杯の音頭で酒宴が始まり、楽しい歓談となる。アトラクションとして「バナナの叩き売り」を楽しみ、売上金と親睦会参加者から寄せられたカンパは、学園校友会を通じて学園90周年募金に寄付された。最後に北九州支部菅原顧問の乾杯で、来年鹿児島で再会することを約束してお開きとなった。翌日は恒例となっている九州ブロック親睦ゴルフコンペを福岡国際カントリー倶楽部で開催し、35人が参加して楽しんだ。



■阪神6支部ゴルフコンペ
川西支部が団体戦で優勝

平成24年10月10日(水)、絶好の秋日和の中、阪神6支部の第13回ゴルフコンペが、

と共に工大宮キャンパスと摂大枚方キャンパスを見学した。大宮キャンパスではまず、10号館ものづくりセンターを見学。池田副センター長より数々の学生プロジェクトを支援する体制を作っているという話を聞き、学生のものづくり意欲を奮い立たせる教育姿勢を感じた。続いて摂大枚方キャンパスでは、葉草園や4月に開設されたばかりの看護学部、薬学部の最新施設を見学。本見学会は、工学部から薬学部、看護学部までと学園の幅の広さを感じさせるものであった。参加者の多くは「学校の前には運河があり高速道路は無かったので、今では全然イメージが違つ」と話し、戦後間もない入学の方は「当時は何もなかったが今は本当に立派になった」と驚いていた。最後に布施駅前懇親会を行い大いに盛り上がった。



コンピュータによる制御、解析
効率化等お気軽にご相談ください。
www.softm.co.jp

株式会社 ソフトム

〒530-0054
大阪府大阪市北区南森町1-1-25
八千代ビル南館2F
TEL 06-6312-1171
FAX 06-6312-1173

High technology
&
Cost down

株式会社ワールドメタルは
新しい表面処理・めつき技術を
これからも提供し続けます。

大阪府東大阪市今米2丁目1番29号
〒578-0903 ☎072-967-2732
http://www.worldmetal.co.jp

体験入学会・講座説明会 実施中!!

無料 実績が証明した、当学院講座の品質。ぜひ、体験してください。

開講講座

1級・2級 建築士
1級・2級 建築施工管理技士
1級 土木施工管理技士
宅地建物取引主任者
インテリアコーディネーター

株式会社 総合資格
(社)日本経済団体連合会会員
(社)日本建設学会会員
(社)全国産業人能力開発団体連合会会員
監理技術者講習会 登録番号 7
宅建登録講習機関 登録番号 (3) 第009号
宅建登録実務講習実施機関 登録番号 (3) 第5号

株式会社 総合資格学院法定講習センター
国土交通大臣 ●一級建築士定期講習 登録番号 第5号
登録講習機関 ●二級建築士定期講習 登録番号 第4号
●管理棟士講習 登録番号 第2号
経済産業大臣 ●第一種電気工事士定期講習
指定講習機関 登録番号 第4号

梅田校 TEL.06-6374-1411
高槻校 TEL.072-686-6711
新大阪校 TEL.06-6101-1911
京橋校 TEL.06-6882-8211
なんば校 TEL.06-6648-5511
堺校 TEL.072-222-9311
神戸校 TEL.078-241-1711
姫路校 TEL.079-224-1411
京都校 TEL.075-352-3011
津校 TEL.077-566-6911
奈良校 TEL.0742-30-1511
www.shikaku.co.jp 総合資格 検索

平成23年度 1級建築士 設計製図試験

当学院教室開講都道府県
合格者占有率
No.1 51.7%
当学院教室開講都道府県合格者 4,369名中 2,259名

※当学院教室開講都道府県合格者数は、(財)建築技術教育普及センター発表の受験番号より算出。※上記、当学院開講都道府県合格者占有率には、1級設計製図試験を受験していない青森県、岩手県、秋田県、鳥取県、島根県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、宮崎県、沖縄県の合格者は含まれていません。※上記エリアから開講の当学院開講教室にて受講し合格された方は、合格実績に含まれません。※総合資格学院の合格実績には、模範試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受験生は一切含まれておりません。

総合資格学院

支部 北から南から だより

各地で支部総会が
活発に開催
平成24年6月22日から11月17日までに
開催された各支部総会の様子を
紹介します。



吹田

「OITキャンパスエコプロジェクト」を熱心に聞く

学園理事の川田工大工学部長より現代社会において奨励されているエコについて興味深い話を拝聴した。学園内でも資源を有効利用しリサイクルしている「OITキャンパスエコプロジェクト」のパンフレットが配付され、詳しい説明に皆熱心に聞きいった。乾杯のあと、恒例の大正琴の演奏で座が和み、杯を交わす。一年ぶりに会う友と語り合うなか、若い会員にビンゴが出て一層座が楽しくなった。終宴時刻が迫る頃、役員が壇上上がったので校友会の歌のカラオケが流れるのかと思ったところ、機械が故障とのこと。急ぎよアカベラで熱唱してお開きになった。

(丹下 正男 撰工E23)

出席会員：21人 開催日：6月22日(金)
場所：吹田市文化会館(メイシアター)



富山県

来年のさらなる参加者増を全員で約束

総会は河合支部長のあいさつで開会し、スムーズに議事は進行。近江理事から学園の最近の風景やトピックスを交えた丁寧な紹介がある。懇親会では、池田北陸支部長の乾杯で開宴。今年度は撰大、広国大両校友の参加もあり、平成23年度卒業の若人から昭和30年代卒業の家老方まで、半世紀の年齢の差も関係なく酒を酌み交わし、出席者全員の近況報告やご当地民謡などで盛り上がった。校友会の歌「さあ、手を振ろう」を全員で肩を組んで歌い、東北陸支部理事による中締めをした後、来年は女性会員や若い世代の勧誘などでさらなる参加者増を皆で約束して、2次会へ繰り出した。

(石永 裕明 工大C51)

出席会員：21人 開催日：6月23日(土)
場所：ポルファートとやま



FUDO城北会

井上哲次氏を新支部長に選任

井坂支部長はあいさつで、月日の流れの速さを惜しみ、今後のFUDO城北会の活性化のため若手である井上哲次氏(工大EH4)を次期支部長に選任し、自身は顧問を担当することを発表。今後は若手を中心に活動してほしいと思いを述べた。懇親会では来賓の吉野理事からご祝辞をいただき、今田校友会総務部長からは「入学したい大学」として工大が高評価を得ているという話を聞いて、参加者一同喜びにあふれた。楽しい時間は瞬間に過ぎ、最後に全員で記念撮影し閉会した。

(橋本 庄司 工大院AH20)

出席会員：10人 開催日：6月29日(金)
場所：学園・大阪センター



東大坂

エキゾチックなダンスに参加者一同顔をほころばせる

総会では全議案が承認され議事は終了した。総会終了後、羽石寛寿撰大教授が登壇され「やる気の源泉」をテーマに講演。懇親会では河野支部長のあいさつに続き、北尾中学・高校長、北條校友会副会長にご祝辞をいただき、笹谷副支部長の乾杯で開宴した。本年はゲストにオリエンタルベリーダンスグループ「テザートローズ」を迎え、すばらしく刺激的でエキゾチックなダンスに参加者一同顔をほころばせた。終宴に先立ち東野校友会青年部長、面谷同幹事の音頭で校友会の歌「さあ、手を振ろう」を合唱し、学園と校友会のますますの発展を祈念して万歳三唱で懇親会を終えた。

(白井 秀司 撰大B56)

出席会員：61人 開催日：6月30日(土)
場所：ベルクラシック大阪



広島備後

新支部長に伊藤倫彦氏が就任

総会では、支部長を8年務めた片山氏の後を引き継いで伊藤倫彦氏(工大A44)を選出。若い会員を含めた参加者増と支部の活性化への協力依頼が示された。参加会員は昨年より4人増え、幾らか世代交代も感じられるようになった。懇親会では来賓に中澤理事、今栄校友会顧問を迎え、野田副支部長の乾杯の発声で開宴した。恒例のアトラクションはマジシャンが各テーブルを回りマジックを披露。皆が食べる手を止めて見入ったが、誰もタネを見破れなかった。校友会の歌やお楽しみ福引で大いに盛り上がり、来年の再会を約束し散会した。

(大谷 直希 工大DH7)

出席会員：34人 開催日：6月30日(土)
場所：福山ニューキャッスルホテル



北海道

久しぶりの再会を懐かしみながらなごやかに歓談

開宴に先立ち、来賓の井上工科大学長から学園の近況報告があり、学園の着実な発展を心強く感じた。また、村田校友会事業部長から校友会の新体制移行等の話があった。懇親会は、岡山幹事の祝杯の音頭で開宴。当支部は、近年高齢化が顕著になり、新規会員も少なく寂しい感があるが、久しぶりの再会を懐かしみながらなごやかに歓談した。恒例の自己紹介では、最近道内で話題の北海道エアシステム(HAC)で機長をしている上原氏(工大MH4)から企業説明と道内での航空便の利用の要望があった。その後、ホテルのラウンジバーに場所を移して歓談し楽しい2次会を過ごした。

(橋本 信昭 工大D43)

出席会員：12人 開催日：6月29日(金)
場所：札幌パークホテル



浅海電気

校友話に花が咲き、絆を強める

我が支部は昭和57年に設立され、会員総数は46人となった。総会では事業・会計報告が満場一致で承認された。北浜での懇親会では有賀支部長によるあいさつ後、今井撰大学長からご祝辞をいただき、山崎校友会相談役からは学園90周年募金と、7月に大阪で開催される全国支部交歓会のご案内をいただいた。その後、澤井顧問から我が社があと3年で創業100周年を迎える話をされ、乾杯の音頭で盛大な開宴となった。懇親会では2人の新卒者を交え先輩後輩の域を越え、学生時代のクラブや卒業研究の話に花を咲かせ校友の絆を強めた。ご来賓との歓談により母校のさらなる躍進を予感し、一本締めにて閉会した。

(長尾 明博 撰大E62)

出席会員：21人 開催日：6月29日(金)
場所：個室酒房旬彩北浜 南禅



枚方・交野・寝屋川・守口門真・大東嶽

初の北河内5支部合同総会を開催

枚方・交野・寝屋川・守口門真・大東嶽の北河内5支部は、7月7日にリーガロイヤルホテルで開催された平成24年度全国支部交歓会の当番支部となった。各支部では、例年ほぼ同時期に支部総会を開催していることから、参加者の経済的負担軽減や結集増など、円滑な運営を図るため、5支部合同総会を同日開催することに決定した。総会では、各支部長からそれぞれ前年度事業・決算報告、今年度事業計画・予算案などを報告、すべての議案は挙手により承認され、最後に来賓の内山校友会長によるあいさつで終了した。5支部合同の開催は初の試みで、運営や結

(枚方支部 鈴木 和夫 高校A42)

出席会員：158人 開催日：7月7日(土)
場所：リーガロイヤルホテル



伊丹

おいしい酒が楽しみと酒談議に花が咲く

初めに来賓の今井撰大学長、内山校友会会長よりご祝辞と躍進を続ける学園の近況報告を受ける。懇親会では、伊丹は銘酒処で知られており、おいしい酒が楽しみで参加しているというご来賓や会員も多く、ひと時の酒談議に花が咲いた。内山会長の「女性の出席者を増やしたい」との意向について、これはイケメンの役割だとお互い相手を名指し、「頼むで」と言いあったりして賑わう。おなじみのビンゴゲームでは、房なりぶどうの鉢植、美しいミニ洋蘭が人気商品で獲得を目指して一喜一憂した。校友会の歌「さあ、手を振ろう」を声高らかに合唱した後、記念撮影で会を閉じた。

(辻本 良男 工大A34)

出席会員：24人 開催日：7月13日(金)
場所：伊丹シティホテル



長崎県

出席会員のスピーチは「健康」がキーワード

総会では個人情報に配慮した名簿を総会欠席者へ送付することを決定し、連絡用の名簿が必要な場合は事務局に申し出ることを確認した。支部長・来賓の各あいさつをいただき、記念写真撮影後に松山先輩(工大A30)に乾杯をお願いして懇親会が始まる。懇親会半ばの全会員スピーチで、一番の話題はやはり健康のこと。列車の都合で途中退席する会員がいたため学園90周年募金をお願いし、集まった募金は今米校友会顧問に託した。先輩より「時には一番若い会員に機会を」とのご提案があり、締めの乾杯は武田氏(工大AH10)をお願いして万歳三唱で閉幕した。

(松尾 正洋 短大A48)

出席会員：21人 開催日：6月27日(水)
場所：ホテルセントヒル長崎

岡山県



前年度大学院修了の女性を含めた6人が初参加

総会では昨年他界された校友に黙祷をさされた後、板矢支部長、秋山広国大学長、内山校友会長、村田校友会事業部長にあいさつをいただき、記念写真で元気な笑顔を残した。滝口武志氏(工大A42)と娘の雅美さん(工大AH16)親子の出席が紹介されたとき、会場はひときわ盛り上がった。

懇親会は栗井前支部長の乾杯で開宴。前年度大学院を修了したばかりの女性を含めて初参加の校友6人が紹介され、歓談は旧交を温めながら盛り上がり、楽しい時が一瞬のうちに過ぎ去った。山岡幹事のリードで「大学歌」「校友会の歌」を大合唱し、来年は全国から岡山へ校友が集結することを伝え、再会を約して閉会した。

(畑 尚 工大C56)

出席会員：87人 開催日：9月14日(金)
場所：アークホテル岡山

奈良県



奈良らしい支部総会との感想に感無量

支部総会は東大寺大仏殿本坊の寺務所で開催。眞野支部長のあいさつに始まり山上副支部長の議長選出で支部事業・会計報告の他、役員改選も提案どおり承認された。総会に続き華厳宗管長の北河原公敬氏による「菩薩の心」と題した、慈悲の心、菩薩の心を養うという法話を参加者は真剣に拝聴した。その後、古都奈良の雰囲気浸りながら懇親会場の「天平倶楽部」へ徒歩で移動。例年好評の抽選会では今年はモチ米、白米の他に古札、新札の景品もあり参加者の半数近くにお土産が行き渡った。「今年の総会は奈良らしい」とのうれしい感想もいただき、主催者として感無量であった。

(植田 全紀 短大C43)

出席会員：85人 開催日：10月6日(土)
場所：総会：講演会 東大寺大仏殿本坊寺務所、懇親会 天平倶楽部

京都府



学園技術士会・上山会長の講演を拝聴

今年は本部からの援助金により支部校友全員5,310人に案内状を送付することができ、昨年の倍以上の校友が参加。第45回京都府支部総会は全ての議案が満場一致で承認された後、記念講演として学園技術士会の上山会長より「技術士資格の紹介」について話があった。

懇親会では、懐かし同窓との交流の中で、平成10年以降卒業の若い校友7人や近隣支部の校友と共に、意見交換やビンゴゲームを楽しみ、有意義な時間を過ごすことができた。最後は、若手校友を含め来年の再会を約して散会した。

(赤井 英稔 工大AH1)

出席会員：71人 開催日：9月2日(日)
場所：ホテルセントノーム京都

箕面



奥野ひかるショーで盛り上がる

総会は原案通り可決され、中川支部長が再選された。懇親会では中川支部長が工大の小型人工衛星打ち上げ成功に触れ、「工大卒業生として誇りを持って」とあいさつ。今井摂大学長は学園90周年募金への協力要請と学園の近況を述べた。内山校友会会長からは今年度の運営方針が伝えられ、浜野豊中支部長の乾杯で宴がスタート。今回初となる「奥野ひかるショー」の演出と恒例の抽選会で大いに盛り上がった。楽しい時間は瞬間に過ぎ、名残を惜しみながら閉会した。

(出口 セツ子 短大C51)

出席会員：19人 開催日：9月23日(日)
場所：箕面観光ホテル

高知県



支部長が地震・津波対策について講演

昨年度は台風のため中止した総会を、今年度は二年ぶりに開催した。総会では、役員の留任が了承された後、現在の四国四県最大の関心事である「南海トラフ巨大地震・津波について」と題した講演を聞く。講師は前高知県危機管理部長として最前線で活躍していた森部支部長。同氏から想定震度や津波の高さなどのレクチャーを受け、「『てんでんこ』で地震から自身を守り！『てんでんこ』で高台の避難場所へ逃げろ！」という生きた助言をいただいた。その後、皆で盛大な懇親会を大いに楽しんだ。

(廣瀬 孝志 工大C54)

出席会員：15人 開催日：9月1日(土)
場所：オリエントホテル高知

鳥取県



自己紹介タイムは思い出話に尽きる

大阪工大・摂南大・広島国際大の3大学の卒業生を含めた常翔学園連合校友会(仮称)鳥取県支部総会は、19人の参加者を得て開催した。懇親会は、長谷川支部長のあいさつで始まり、来賓の秋山広国大学長と内山校友会会長から、学園の状況報告、連合校友会としての今後の展開、女性会員の増員勧誘、学園90周年募金の目標額達成への協力など学園発展へ向けてのあいさつをいただき、南口前支部長の乾杯により開宴となる。各会員の自己紹介を交えて進行する予定だったが、司会の星野氏と各出席者との支部活動40年における思い出話披露により長い紹介タイムとなり、最後に出席者全員で各大学にエールを送って散会となった。

(星野 章作 工大C44)

出席会員：19人 開催日：9月15日(土)
場所：ホテルハーベストイン米子

宮崎県



地区別名簿を利用し区内イベントの開催を決定

総会では、役員改選の議案等について審議され、新役員が承認された。その他、昨年度作成された地区別名簿を利用し、宮崎県支部区内で呼びかけをして年1~2回のイベント開催を決定した。懇親会は、日高新支部長のあいさつ、続いて井上工大大学長より近年の学園の運営方法や方向性について、真辺校友会広報渉外副部長より全国支部交歓会等の報告があった。懇親会は、浅村氏の乾杯で始まり、近況、感想等を交えながら、来賓や会員相互の親睦を図った。最後に万歳三唱で互いの健勝を祈念しながら懇親会が終わった。

(水越 賢二 工大C47)

出席会員：13人 開催日：7月28日(土)
場所：浜の瀬

島根県



笑いや突っ込みありの近況報告で和気あいあい

総会では、前年度の各報告と今年度の役員変更および予算案を可決し、新体制での全員協力を確認しあった。続いて懇親会では秋山広国大学長のあいさつの後、内山校友会長の乾杯の音頭でにぎやかに始まった。恒例の出席者全員による近況報告では、笑いあり突っ込みありで和気あいあいと時間が過ぎ、にぎわいが頂点となった頃に終了の予定時刻となってしまった。最後に校友会の歌「さあ、手を振ろう」を全員で合唱し、来年はこのメンバーにさらに新しい顔ぶれが加わって島根県支部総会がさらに盛り上がることを祈念して、洲濱副支部長の「万歳」で懇親会を終えた。

(郷原 達男 工大C61)

出席会員：18人 開催日：8月25日(土)
場所：松江東急イン

西大阪



校友会の歌を意気揚々と合唱

西大阪支部総会には校友15人が集まった。本部よりお越しいただいた北條校友会副会長のあいさつで本部の新体制について紹介いただいた後、学園の近況も聞かせていただく。そして、支部活動報告に続き会計報告が実施された。続いて本年度後半の活動予定を確認しあい、総会の最後は全員が起立し「さあ、手を振ろう」を意気揚々と合唱した。引き続き行われた懇親会では、和やかな雰囲気の中で歓談を楽しみながら酒を酌み交わす。時間の経過は思いのほか早く、最後のあいさつを迎えると、名残を惜しんで散会した。

(吉川 慶三 摂大MH12)

出席会員：14人 開催日：7月21日(土)
場所：樹デイリース社

村本城北会



新卒者を含む若手2人の初参加者を歓迎

第3回総会は、前年度活動報告、会計・監査報告、今年度事業計画が満場一致で承認された。今回は参加者が26人と例年より少なかったが、新卒者を含む2人の初参加者があり若手の参加者が増えたことは喜ばしいことだと一同が感じた。続いて懇親会は、中野支部長の「支部内での縦と横のつながりを強めていきたい」というあいさつから始まり、来賓の吉野理事、今田校友会総務部長よりご祝辞をいただき盛況さを増す。初参加者2人のしっかりとしたスピーチでは会場が盛大な拍手に包まれた。最後に全員で校友会の歌を合唱し、来年の再会を約して散会した。

(池内 章太 工大CH20)

出席会員：26人 開催日：8月4日(土)
場所：学園・大阪センター

池田



催しをカラオケに変更し、盛り上がる

総会では副支部長を2人体制にするため、新たに小林義典氏(工大DH7)を選出した。前年度の活動報告、会計決算・監査報告、今年度活動方針及び会計予算を満場一致で可決。その後、懇親会を開催し、来賓の近江理事、校友会から内山会長ご夫妻、小南池田市長からご祝辞をいただく。内山会長からは女性が参加しやすい雰囲気づくりへの要請があり、参加会員の増員とあわせて今後、支部のなかで検討していくことを確認した。催し物では従来のビンゴゲームから、参加者が気軽に参加できるカラオケに内容を変更し、大いに盛り上がるなか、成功裏に終了した。

(前田 敏 短大M50)

出席会員：18人 開催日：7月20日(金)
場所：池田市民文化会館

学内OB会



役員改選で岡山敏哉氏が新会長に就任

総会にて任期満了に伴う役員改選が行われ、能勢会長の後任として新会長に工大建築学科の岡山敏哉教授(工大A56)が選出・承認された。岡山新会長によるあいさつでは、より一層の会の発展について熱く述べられ、会場内は大きな拍手に包まれた。今井摂大学長からの祝辞の後、内山校友会会長による乾杯で始まった懇親会では、恒例となった新会員の自己紹介も行われた。今年は4人が壇上立ってPR台戦を繰り広げ、大いに会場を盛り上げてくれた。最後は校友会の歌「さあ、手を振ろう」を全員で熱唱し、北尾中学・高校長によるあいさつをもって閉会した。

(南谷 浩一 摂大LH16)

出席会員：44人 開催日：8月4日(土)
場所：学園・研修センター

尼崎



51年目を迎えてひとつになり、新しいスタートをきる

尼崎支部では、今年も総会の後、母校の先生による講演会を開催し、「工大モノラボプロジェクト活動他」について、ものづくりセンター副センター長の池田隆治先生から話を伺った。懇親会では、本総会で再任された鐘ヶ江支部長を中心に新役員が51年目の「新しきスタート」について決意を新たにしました。続いて、初参加者や各クラブの紹介が行われ、尼崎名物のゲームでは、参加者のボルテージも最高潮となり、優勝チームにはおなじみの「メイドイン尼崎」の賞品が贈られた。歓談も進み、恒例の各科別写真撮影、各校歌や「さあ、手を振ろう」を熱唱し、万歳三唱のあと、固い握手で再会を誓い閉会した。

(坂元 武一郎 工大C59)

出席会員：33人 開催日：11月9日(金)
場所：都ホテルニューアルカイク

和歌山県



地域の復興を願い、総会を開催

来賓に、吉野理事と内山校友会新会長をお招きし、懇親会がスタート。平成23年の台風12号の豪雨から1年余りが経ち、和歌山は着実に復興し、これまでよりも災害に強い和歌山になろうとしている。吉野理事はあいさつで学園90周年記念碑の建立や記念式典が行われたことなどを報告された。内山会長からは、3大学を合わせた連合校友会(仮)の発足といった運営方針等について報告いただいた。当支部においても会員の国土交通大臣賞受賞や、新会員2人が参加する等、喜ばしいことばかりである。少しでも早い地域の復興を願って会を終えた。

(山田 能照 工大C50)

出席会員：60人 開催日：11月9日(金)
場所：ルミエール華月殿

大分県



大阪大淀会ゴルフコンペを開催

総会では、事務局から前年度活動報告・会計監査報告があり、今年度活動計画・予算案が審議、承認された。その後懇親会となり、来賓の近江理事と佐々木校友会副会長から学園の諸活動や校友会の近況報告などがあった。石和顧問の乾杯の音頭で酒宴が始まり学園創立90周年記念感謝の会の様子や九州ブロック大会の盛り上がりなどが話題にのぼり、和気あいあいのうちに時間が経過した。最後は校友会の歌を大合唱して閉会した。今年度は大阪大淀会のゴルフコンペを平日に開催し多くの会員が参加した。当日は天気もよく珍プレーに笑いが絶えなかった。

(石山 剛一 工大DH10)

出席会員：19人 開催日：10月27日(土)
場所：ホテルキャッスルOITA

関東



小池百合子さんを招き第51回大会を開催

第51回総会・講演会・交歓会は、摂大校友会の関東ブロック発足に伴う会則変更等が審議された。また、現衆議院議員で、大阪工大名誉博士でもある小池百合子氏から「日本の底力」と題した特別講演をいただく。小池氏は日本が直面している様々な問題に対して、どのように乗り切るべきかを熱く語った。また、本会員で切り絵画家、久保修氏の作品「大阪工業大学正門」が本会より学園へ寄贈された。交歓会では、お酒を酌み交わしながら、1年ぶりの再会に旧交を温める。最後に「さあ、手を振ろう」の大合唱、来年の再会を約して、関東一本締めで幕を閉じた。

(山路 八郎 工大M42)

出席会員：79人 開催日：10月20日(土)
場所：八芳園

六甲



学院クラブ会長に講演をいただく

寺西支部長が第39回総会を迎えた事を報告し、参加者が支部規約改正内容と本部規約との整合性について質問するなど討議された。清水学院クラブ会長(学院C29)より、「竹島の歴史について」と題し、島根県のリーフレット等を示して講演いただいた。北條校友会副会長より、校友会参加者が増えない状況、JABEEの評価を受けたこと、ホームカミングデー計画、校友会からの90周年募金があと少して1億円突破であることの報告があった。佐藤理事から、学園創立90周年記念感謝の会に約900人の出席があり、9月までの寄付金16億円が在学生の奨学金に充てられることの報告を受けた。

(谷守 正康 工大A52)

出席会員：41人 開催日：10月13日(土)
場所：ステラコート(神戸商工貿易センタービル)

滋賀県



新支部長に馬場敏一氏を選出

本年度は平田支部長体制二期目の集大成の年に当たり、より一層の支部活動充実と若年層の出席率アップを図り、次世代へつなげるため役員改選を実施。新支部長に馬場氏(工大C45)を選出し、さらなる情報発信を満場一致で承認した。内山校友会長は夫人同伴で出席し、女性会員の積極的な参加への活動方針を示していただいた。懇親会は、守野副支部長の乾杯の発声で開宴となり校友同士懇親と料理を楽しむ。恒例のビンゴゲームで佳境を迎え、ご当地の江州音頭を披露。その後、校友会の歌を大合唱して校友の結束がより強まり、次年度の再会を期して散会となった。

(松下 正寿 摂大C58)

出席会員：46人 開催日：10月12日(金)
場所：草津エストピアホテル

Topic

学園への寄贈品相次ぐ

平成24年、支部や校友の方から学園に対して絵画の寄贈が2件ありました。関東支部(東芳会)から切り絵画家・久保修氏の作品「大阪工業大学正門」が、また、岡本敏夫氏(短大M41)からご自身作の油彩画「残雪の頃(妙高山)」が寄贈され、大阪工業大学大宮キャンパス内でそれぞれ学生の目に触れる場所に設置されました。



展示された寄贈品と岡本氏



久保修氏作「大阪工業大学正門」

宝塚



宮城県出身の歌手門馬綾子さんを招く

総会・懇親会は、宝塚ホテルに会場を移して開催し、ホテル正面の大階段で来賓と支部会員で記念撮影を行なった。懇親会のスタートは宮城県出身の歌手・門馬綾子さんの歌とトークショー、ピアニストの名倉さんの演奏を楽しむ。その後、来賓の近江理事、内山校友会長から学園および校友会の現況の報告があり、一同認識を新たにしました。最後は名倉さんのピアノ生伴奏で「さあ、手を振ろう」を歌う。生伴奏は支部では初めてのことで感動し、非常に盛り上がった。今回のショーは音楽の町宝塚にふさわしく、皆さんに楽しんでもらえたと思っている。

(福井 啓昭 工大E41)

出席会員：36人 開催日：11月17日(土)
場所：宝塚ホテル

大成城北会



佐藤支部長をはじめ役員を再任

佐藤支部長の開会のあいさつで総会がスタート。前年度活動報告及び会計報告等の他、佐藤支部長・木戸副支部長・齋藤連絡員を再任した。懇親会は、大成建設(株)高田克二氏の力強い乾杯でスタート。懇親会半ばから終盤にかけて参加者一同、一段と会話も弾み盛り上がり過ぎてきたが、楽しいひと時もあつという間に過ぎ、気が付けば予定終了時刻を大幅にオーバーしていた。中締めは木戸副支部長によるスピーチの後、元気に1本締めでお開きとなった。学園の先輩後輩が一同に和気あいあいと集う有意義な会となった。

(齋藤 豊 工大AH3)

出席会員：17人 開催日：11月15日(木)
場所：学園・大阪センター

きんでん



摂大ジャズクラブ同好会の演奏で華やかに開宴

摂大ジャズクラブ同好会の演奏で華やかに懇親会が開宴した。冒頭の山川支部長のあいさつに続き、井上工科大学長、内山校友会長と坂田きんでん執行役員の来賓あいさつをいただく。乾杯は、本支部会員でもある坂口理事長から後輩への叱咤激励の言葉とともに執り行われた。新入会員の紹介、抽選会をはじめ、参加した校友のにぎやかな会話で宴は一気に盛り上がり、楽しいひとときがあつという間に過ぎていく。今後「四位一体」の学園の理念に基づき、より一層の支部活性化を図ることを決意して、高谷副支部長の締めで散会した。

(藤原 信也 工大E57)

出席会員：91人 開催日：10月26日(金)
場所：太閤園

府窓会



大阪府を退職した校友に記念品を贈呈

東本会長の「会員は減少傾向にあるがベテラン会員と若手会員とがタッグを組んで、会の発展に努めたい」とのあいさつにより開会。学園の中澤理事、名誉会員代表の大山府議と府幹部職員代表の小河大阪府副知事よりお言葉をいただいた。その後、昨年度末で大阪府を退職した7人を紹介し、5人の出席者に記念品が贈呈された。北條校友会副会長の乾杯により宴は最高潮に。宴半ばには、名誉会員の橋本府議、西村元府議、鈴木前府議、江村元高槻市長よりスピーチをいただいた。宴後半には事業部による恒例の抽選会で、来賓、会員とも一喜一憂して大いに盛り上がり、山口副会長の中締め「大阪締め」で大盛会のうちにお開きとなった。

(中田 剛 工大CH6)

出席会員：49人 開催日：10月26日(金)
場所：シティプラザ大阪

福岡県



今後に備えアンケートを実施

総会は田中支部長(工大C49)と来賓の各あいさつで始まった。その後、白木理事(工大C44)による乾杯の音頭で懇親会がスタート。懇親会途中では今後の支部活動の参考にするため、総会以外の支部のイベントに関するアンケートがとられた。久しぶりの再会で話が花が咲き、2時間の懇親会は、あつという間に過ぎる。当支部白木理事の音頭で校友会の歌「さあ、手を振ろう」を全員で大合唱。最後に来年の再会を約し、恒例の信国義輝氏(工大C36)と中島悦郎氏(工大C45)による「博多祝いめでた」の斉唱、「博多一本締め」で閉会となった。

(梶 芳和 工大A55)

出席会員：33人 開催日：10月26日(金)
場所：ホテルクリオコート博多

ようこそ、青年部へ



平成24年春の改選により、青年部役員の顔ぶれも新たに！
早速、新部長・副部長から皆様にごあいさつをさせていただきます。



部長 東野 寛
(工大 BH1卒)

早いもので大学を卒業してからもう24年もたちました。在学中は講義・レポートと学業に追われる日々でした。あまり友人と遊びに行けなかったように思います。

卒業して社会人となり歩みだすと、自分の交友の範囲が同年代のみと狭さを感じることでしょ。有料のセミナーや交流会・勉強会で人脈を広げる方法もありますが、私達には学園校友会という歴史ある卒業生の団体があります。

この校友会活動に参加することにより多方面で活躍する年齢・学科を超えた交流ができ、自身の情報量が増え人脈が広がり人としての器を大きくすることができます。青年部は主に若い校友の方々が気軽に校友会活動の輪に入れるような楽しいイベントを企画しております。学園校友会ホームページ・青年部のコーナーをご覧ください。皆様とお会いできることを楽しみにしております。



座右の銘 **信ずれば成り、憂えれば崩れる**

趣味 ウインドサーフィン、マラソン



副部長 田村 清司
(工大 E61卒)

こんにちは！青年副部長を拝命しています、田村清司と申します。先輩のお誘いから校友会活動に参加し、公私共に新たな出会いをいただいています。

青年部活動は「学生時代を振り返った時、そこに新たな出会いと楽しさがある」をお手伝いすること、と考えています。参加して感じるの、みんな「母校が好き」だということです。

青年部企画のイベントへの参加、また青年部活動自体への参画をぜひともお待ちしております。まだまだ微力ですが、楽しいイベントに多くの方が参加していただけるよう努めてまいりますので、ご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします！

座右の銘 **運命は自らまねき、境遇は自ら造る**

趣味 日曜大工、料理、自転車

新役員で、
よりパワーアップした
青年部に乞うご期待!!



副部長 西野 新治
(工大 E62卒)

青年副部長を拝命いたしました西野新治と申します。学園校友会に参加するため約20年ぶりに工大を訪れた時、余りの校舎の変化に驚きました。卒業、就職と社会に巣立ってから母校を訪れる機会はありませんでした。仕事も有り難いことに忙しく家族も増え母校を振り返るきっかけがなかったのです。

そのきっかけをつくってくれたのは今でも付き合いのある同級の友人からの誘いでした。会社関係の付き合いや同級の友人との付き合いがあるだけでも有り難いことですが、より豊かな人生を得るためにはもっと幅を持たせることが必要だと思っています。

会社や地域では得られない何かを見つけに校友会に参加しませんか。校友というだけで、年齢に関係なく打ち解け合えることを体験してください。色々なイベントを企画し開催していくことで、より多くの校友に参加、そして参画していただけるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。学生、卒業生諸君、社会に出て一息ついたら、学園校友会を思い出してください。



座右の銘 **プラスの息** 趣味 昼寝とバイク

副部長 谷池 紀美子
(工大 BH7卒)

初めまして、副部長に就任しました谷池です。私自身、社会へ出てから再び学園とこのように関わることに少々驚いています。

さて、現在青年部におきましては、特に在学中の学生に学園校友会の存在が周知されるように注力しています。すでにサポート役として、学生たちにさまざまな形で四季折々のイベントで協力いただき、時には青年部企画イベントを校友会員の皆様とともに楽しんでもらえるようにしています。

キラキラとして瑞々しい未来の同志たちの夢や志を盛り込んだ校友会となりますように、微力ながら幹事共々務めてまいります。皆様ご支援ご鞭撻をどうぞよろしくお願いいたします。



座右の銘 **心に華を**
趣味 ヤマノボラ〜(山ガールです)

平成24年の足跡

第7回 京阪神青年部懇親会

日時:平成24年8月4日(土)
会場:神戸商工貿易センタービル「デルソル」 参加者:63人

今回で7回目の懇親会は内容をリニューアルし、夕暮れをOFC軽音楽部のミニコンサートと食事を楽しみ、夜景がきれいになってきたころ、目の前で花火を鑑賞するといかなり贅沢な内容です。

六甲支部の協力で、こうべみなと海上花火大会のすぐ近くの会場を使用できました。今回初参加者も多く、初めは少し緊張気味でしたが美味しい料理で満腹になったところに、花火が目の前で広がると皆のテンションもどんどん上がってきます。遠くには淀川花火大会の花火も見えてとても得した気分になりました。

写真研究部の皆さんによる鑑賞会の撮影もあって、現役学生と卒業生の交流も叶い、なんだかうれしい気分です。帰路につきました。(谷池 紀美子)



地引網 & バーベキュー

日時:平成24年7月29日(日)
会場:岡田浦漁港 参加者:100人超

恒例の「地引網&バーベキュー」を、岡田浦漁港にて開催。家族連れの参加者100人余りが集まりました。

地引網では子供達は生きた魚に触れてはしゃぎ、大人達はその光景を、目を細めて見ていました。お待ちかねのバーベキューでは、新鮮な魚介類、たこ飯、天ぷら等をいただき、子供達は「おいしい!」と大満足。大人達はその横で「お酒」で目を赤くしていました。

暑い夏休み中のこの日は、子供達のいい思い出になり、大人達は校友同士大いに盛り上がる事ができました。(田村 清司)



平成24年度青年部ボウリング大会

日時:平成24年9月9日(日)
会場:塚口ロビンボウル 参加者:48人

皆さんに大好評の青年部ボウリング大会は、今回西宮支部の協力を得て開催。例年通り青年部独自のハンディ戦で展開され、ボウリングが得意でない人でも優勝や上位になる可能性があり、結果は誰にも予測がつかせません。

ゲームがスタートするとあちこちのレーンから拍手やハイタッチをするのが見え、子供から大先輩まで参加できるボウリングは校友の「絆」を再確認させてくれました。

3ゲーム、たっぷり楽しんだ後はお待ちかねの懇親会と結果発表。食事をしながらゲームを振り返り、近況を話してみんな和気あいあい。入賞者はもちろん、そうでない人も参加賞が用意され、楽しさいっぱいボウリング大会となりました。(東野 寛)



工大「城北祭」

日時:平成24年10月27日(土)、28日(日)
会場:大宮キャンパス

今年も工大城北祭に模擬店で参加しました。城北祭ではおなじみになった「焼きとうもろこし」の店。食欲をそそる香りに誘われて長蛇の列ができました。

子供には大好評のパルーンアートのパフォーマンスとプレゼント。滋賀県支部上田氏もはるばる応援に駆けつけてくれました。学生スタッフ・校友の皆様協力で楽しみながら「絆」を実感しました。(西野 新治)



東日本大震災に思う

— 復旧・復興にむけて頑張っています! —

● 女川湾口の復旧に奮闘中!!

岡田 大典(工大CH8)

女川(おながわ)湾口防波堤は、東日本大震災により施設のすべてが倒壊、流出するなど甚大な被害を受けた。現在、私が携わっている工事は、施設の災害復旧工事の着手にあたり、石巻港においてフローティングドック船を係留して女川湾口防波堤にケーソン16函の製作と倒壊した既設ケーソンをグラブ船と土運船で撤去・陸揚げするものだ。工事完成により、港湾・漁港は元より、女川町中心部の津波被害の軽減等女川町の復興まちづくりに大きく貢献することだろう。



写真中央が岡田さん

岡田さんは震災当日、小名浜港湾での仕事で車移動中に被災しました。車ごと津波にのまれてしまいましたが、九死に一生を得て現在も活躍中です。

● 後世のために復興工事に邁進

西川 英春(工大C47)

決して忘れる事のできない忌まわしい震災から早1年9カ月が経過した。復興の進捗の遅れに関してはマスコミの報道どおり、政治家や行政側の「未曾有・想定外」として責任逃れしようとする体質に、この日本の行く末を私は案じてならない。

京都府生まれの小生が縁あって東北に永住することになり、マリコンに勤務して久慈港、釜石港の防潮堤建設に携わった。その一員として今回の甚大な惨状を目の当たりにし、自然に対する無力感に打ちのめされた。同じ施設を復旧して本当に役に立つのか?と自問したこともあったが、一土木人として後世のために防災施設は絶対必要との信念で復興工事に係わる決意だ。



仙台市若林区荒井地区 東部道路東側(2011.03.13)



陸前高田市 高田松原地区の奇跡の一本松(2011.07.11)



福島県富岡町(2012.08.08)

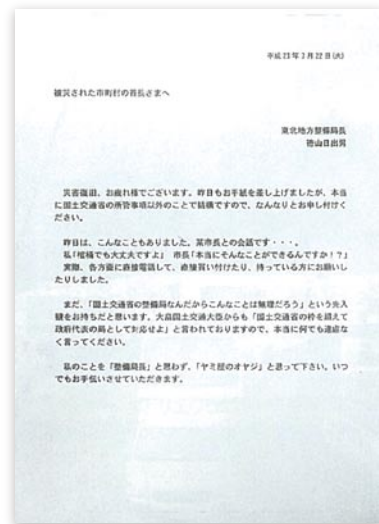
● 復興に地元建設業者の頑張りを忘れてはいけない

岡田 賢一(工大C47)

午後3時からの会議に備えた資料の準備中、私は東日本大震災に遭遇した。その後、最寄りの避難場所である小学校まで移動しながら、6m以上という津波報道をラジオで聴いた。バスも不通。間もなく降雪となり、足元はスリッパ履きで3時間の徒歩帰宅をした。現場では被災後直ぐに道路啓開が続けられ、翌日には国交省のテックフォースが国道4号と45号の視察をし、災害復旧の狼煙(のろし)が上がった。ここで、忘れてならないのは、自衛隊の装備でもなく、アメリカの友達作戦でもなく、オーストラリアの救援隊でもない。それは地元建設業者の頑張りで。事あるごとに無駄や悪の権化とされる公共事業・建設業者だが、誤解を恐れずに言うならば、この震災が5年後に襲来していたら、疲弊した地元建設業者は今回のような対応は取れなかっただろう。いまだからこそ何とか頑張れたのだ。

「コンクリートから人へ」の偏見から「そして人から人へ」。地元建設業者を含む今回の人の動きは、脆弱な国土に住む日本人(東北人も含め)が、自然を恐れ、惻隱の情をもち合わせていたことの現れだと感じている。

本状は東北地方建設局長名で市町村の首長あてに手渡した手紙です。



「絆」を大切にするため、住所の変更時にはご連絡ください!!

ご住所を変更された場合や、本誌送付時の宛名・住所の変更、また、本誌の送付を今後希望されない場合には、誠にお手数をおかけしますが、事務局までご連絡ください。

学園校友会事務局 [窓口対応時間: 月~金の9:00~17:00]
〒535-0003 大阪市旭区中宮5-16-29 学園 大宮西学舎 本部棟2階
TEL:06-6955-6662 FAX:06-6955-1412 E-mail:office@oitaa.com

編集後記

この新春号は、庄司会長から内山会長に交代されて初めての校友タイムスです。表紙のキャッチコピー「伝統を受け継ぎ、さらなる発展・飛躍へ」は、新会長の熱い思いを表現しています。私にとっても広報渉外部長として初めての校友タイムスです。広報渉外部のミッションは、学園と校友との「絆」、そして校友同士の「絆」をより強く、お互いの成長と母校の発展、社会の発展に貢献するための広報渉外活動に取り組むことです。ホームページなどと共に重要なミッションを担っている校友タイムスが、その役割を十分に果たせるよう企画・編集に努めたいと思っています。

(広報渉外部長 宇井 徹雄)

高専会(大阪工業高等専門学校 高専会)新年会〔ご案内〕

日時:平成25年1月26日(土) 18:30~
会場:道頓堀ホテル
大阪市中央区道頓堀2-3-25 ☎06-6213-9040
会費:5,000円
申込:学園校友会事務局 ☎06-6955-6662(担当:北川)



レイアウト・デザイン・印刷 JBA 日本ビジネスアート株式会社

大阪工業大学学園校友会 会報・校友タイムス 平成25年1月1日発行(通巻第434号)